HITACHI
Inspire the Next

取扱説明書

保証書・据付説明書別添付

日立電気洗濯乾燥機
型式
BW-D8JV

このたびは日立電気洗濯乾燥機をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。
お読みになったあとは、保証書・カンタンご使用ガイド・据付説明書・洗濯乾燥機設置時のチェックシート(据付確認書)とともに大切に保存してください。

「安全上のご注意」→P.10～12をお読みいただき、正しくお使いください。

ビートウォッシュ
湯効利用
日立洗濯乾燥機

もくじ

ご使用の前に

使いかた

使いかた

お手入れ

お困りのときは・アフターサービスなど

お問い合わせの多い項目

●糸クズが気になる → P.18、19
●乾燥シワ・ムラが気になる → P.20、21
●風呂水が吸水されない → P.29、72
●音や振動について → P.70
●運転時間が長い → P.71
●「C6」表示をする → P.68
●乾燥フィルターが濡れている → P.75

お問い合わせの多い項目をまとめました。

はじめに（特長）

湯効利用(お湯取)

●「洗乾お湯取ポンプ」で洗濯から乾燥まで風呂水を使用できます。

●お湯取設定時のすすぎは、風呂水をむだなく使ってすすぎます。
最後のすすぎは水道水ですっきり仕上げます。➔P.33

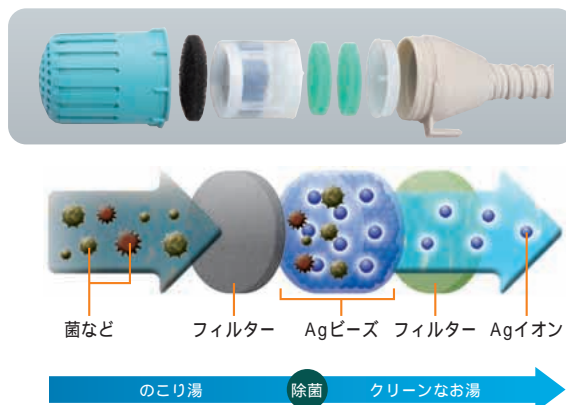
使いかたのポイント

風呂水を使用するときでも、水栓は開けてください。
●呼び水に水道水を使用するためです。

お湯取ホースは正しくセットしてください。
●正しくセットしないと、吸水できない場合があります。

発泡・ゼリー・とろみタイプの入浴剤を入れた風呂水は使用しないでください。
●吸水できない場合があります。

除菌お湯取

●お湯取ホースの先端にAg除菌お湯取ユニットを搭載、のこり湯に潜む雑菌を、Agビーズと、Agビーズから放出されるAg⁺イオンのダブル効果でしっかり除菌します。➔P.31

ホットビート洗浄

●「ダブルビートウィング」で衣類をきめ細やかに、手洗いのようにやさしく洗い上げます。

●「ダブルビートウィング」の裏羽根が水をかき上げ、上下のシャワーで水流を循環させるので、少ない水で効率よく汚れを落とします。

●「ホット高洗浄」を設定すると、洗剤液を衣類に振りかけたあと、温風を吹きかけ、洗剤が酵素パワーを発揮する温度まで温めます。

➔P.61

ダブルビートウィング

節水循環水流

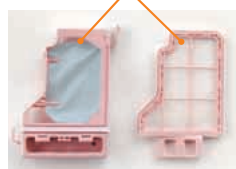
カラッと乾燥（水冷除湿方式）

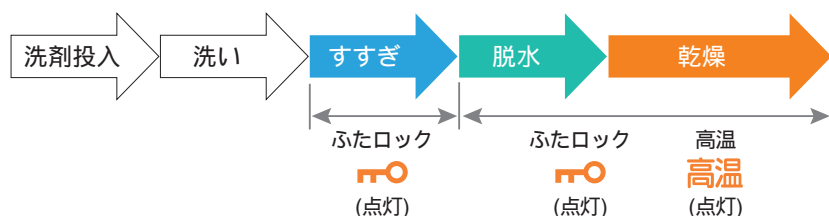
●乾燥時に衣類から出る湿気を水で冷やし、水分に変えて排出する「水冷除湿方式」だから、
スピーディーに快適に乾燥。室内の温度上昇や湿気結露・カビを抑えます。

❶ 温め、除湿した風で、衣類を乾燥します。

❷ 湿った空気を水で、効率よく除湿します。

水を使って冷却・除湿しているため、乾燥時も水栓を開けて運転してください。

乾燥のたびに乾燥フィルター（2種類）をお手入れしてください。乾燥効率の低下を防ぎます。→ P.66

途中でふたを開けたいときは…

●危険防止のために、洗濯中や乾燥中はふたがロックされます。

🔑：ふたロック中に点灯します。（洗濯・脱水槽の冷却運転中は点滅します。）

高温：洗濯・脱水槽が高温のときに点灯します。

ふたを開けたいときは

洗濯時： スタート/一時停止 これっきりボタン を押す ➡ 🔑（消灯）

運転動作が止まるとふたロックが解除され、ランプが消灯します。
（脱水時など、洗濯・脱水槽が回転しているときは、回転が止まるまでふたロックは解除されません。）

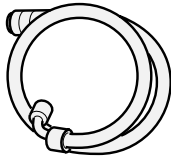
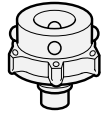
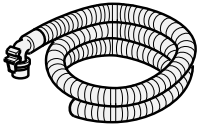
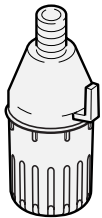
乾燥時： スタート/一時停止 これっきりボタン を押す ➡ 高温（点滅） 🔑（点灯）

洗濯・脱水槽が高温のため、1～15分の冷却運転後（「高温」、「🔑」が消灯）にふたロックが解除されます。
（乾燥運転中は内部が熱いので、冷めるまでふたは開きません。）

再スタートするときは

洗濯時： スタート/一時停止 これっきりボタン を押す ➡ 🔑（点灯）

ふたがロックされ、運転が再開されます。

乾燥時： スタート/一時停止 これっきりボタン を押す ➡ 高温 🔑（点灯）

乾燥運転を開始してから1～40分の間に、一時停止した場合は、乾燥コースの最初から再スタートできます。それ以降に一時停止した場合は、冷却運転後オートオフします。
再度運転したいときは電源を入れ、運転してください。

各部のなまえ・付属品

■ → のあとの数字は主な説明のあるページです。

電源コード

アース線 →据付説明書

洗濯・脱水槽

洗剤トレイ →P.24、63
（洗剤・漂白剤投入口）

バランスリング

糸くずフィルター →P.62

ダブルビートウィング
（かくはん翼）

排水ホース掛け（穴）
（お湯取ホース掛け取付兼用穴（両側にあります））
→P.29

ふたロック →P.5

調節脚 →据付説明書
（前右側の脚の高さを調節できます。）

排水ホース →据付説明書

操作パネル →P.8、9

付属品（「据付説明書」を参照ください。）

給水ホース（約0.8m）	ワンタッチつぎて	お湯取ホース（約4m）（吸水ホース）	Ag除菌お湯取ユニット
（1本）	（1個）	（1本）	（1個）

風呂水吸水口
→P.29、65

給水口
→P.64

ソフト仕上剤投入口

ソフト仕上剤投入ケース
→P.24、63、64

ふた取っ手

ふた

内ふた

内ふた取っ手

水準器
→据付説明書

乾燥フィルターA
（スーパーナノチタン消臭乾燥フィルター）
→P.66

乾燥フィルターB
→P.66

脚キャップ（高さ調整用）	お湯取ホース掛け	スイコミノズル
	→P.29	→P.67
4mm　8mm		
（4個）	（1個）	（1個）

操作パネルのはたらき

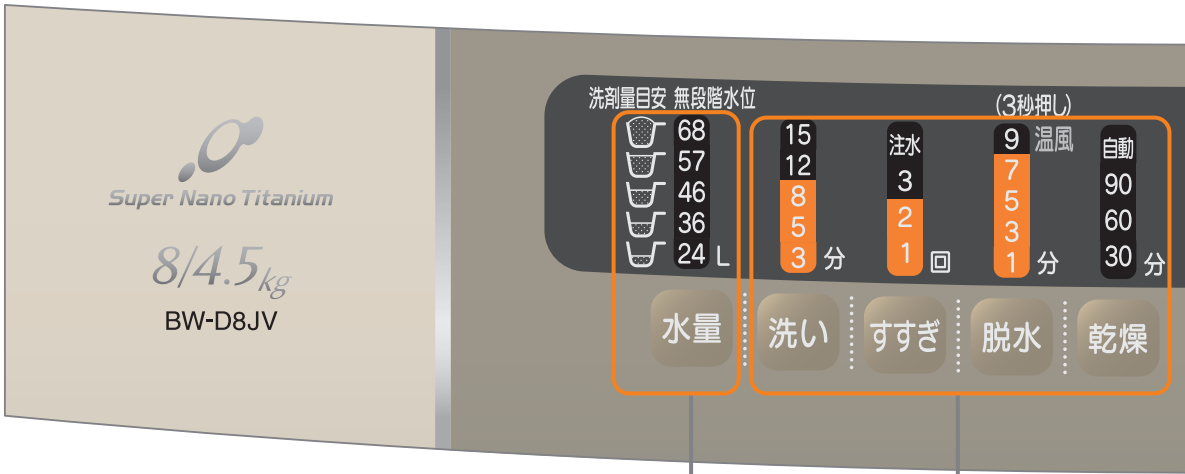
風呂水を使う →P.30

「お湯取」ボタンを押すと、風呂水を利用できる行程が順に点灯します。

- 風呂水を利用しないときは、ボタンを押してランプをすべて消してください。
- 前回選んだ内容を記憶します。
- 設定できないコースもあります。

残時間・予約時間表示

運転スタート後に、残時間の目安を表示します。

予約ボタンを押すごとに、予約設定時間が表示されます。 →P.52

水量を変える →P.22、49

お好みに合わせて水量を設定できます。

- 「ドライ」コースの場合は「36L」「24L」のみとなります。
- 洗いやすすぎ中に水を足したいときは、「水量」ボタンを押します。押している間給水します。（各コースの最高水位以上は給水しません →P.54～57）

運転内容を変える →P.50、54～57

「洗い」「すすぎ」「脱水」「乾燥」の内容や組合せを切り替えます。

- スタート後は、「一時停止」を押して変更します。「洗い」が終わると変更できません。
- 内容を変更できないコースもあります。

スタート／一時停止

運転のスタートや、一時停止を行います。

- 乾燥中に「一時停止」を押しても、洗濯・脱水槽内が冷えるまでふたは開きません。→P.5
- 運転中に「一時停止」を押しても、洗濯・脱水槽の回転が止まるまでふたは開きません。→P.5

■電源を入れたあと3秒押し操作で設定が変わるボタン

ボタン	内容	ボタン	内容
洗濯	ほぐし脱水の設定・解除ができます。 →P.59	水量	メロディ(ブザー)音が変えられます。 →P.59
洗▸乾	温度センサー制御の設定・解除ができます。 →P.58	洗い	いたずら防止モードの設定・解除ができます。 →P.59
乾燥	ふんわりガードの設定・解除ができます。 →P.60	すすぎ	「念入り」コースですすぎを3回(注水3回、ため3回)設定に切り替えます。 →P.61

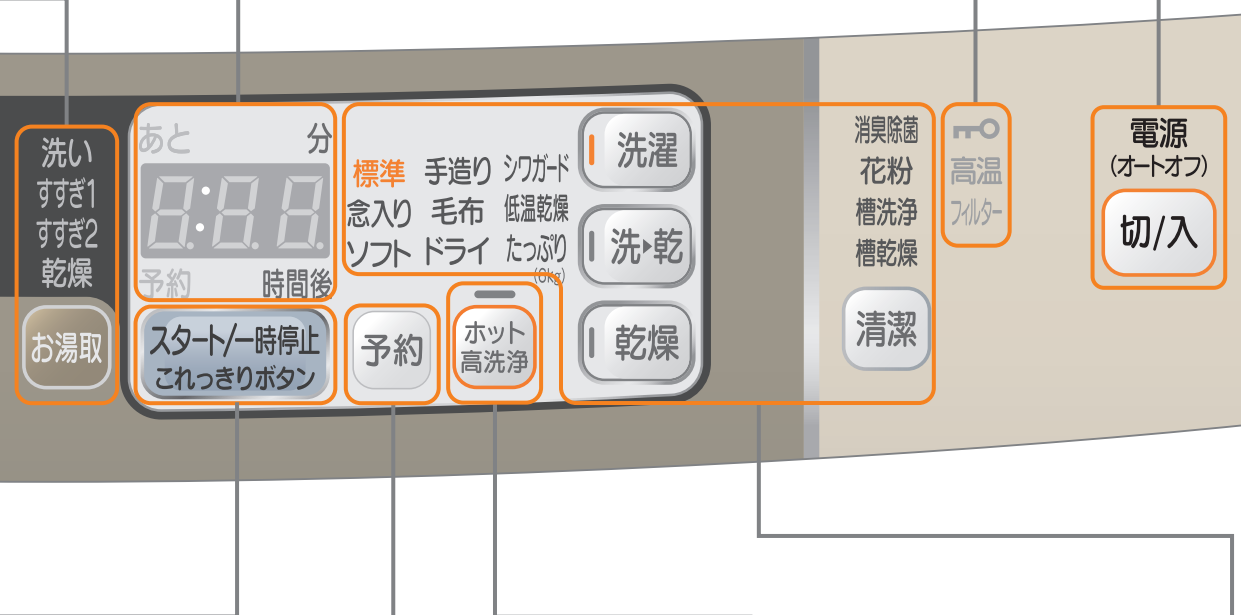
お知らせ表示

(ふたロック) ➔P.5	●ふたがロックされているあいだ、ランプが点灯します。
高温	●洗濯・脱水槽が高温のとき点灯または点滅します。
フィルター ➔P.69	●乾燥フィルターが目詰まりしたときに点滅します。

電　源

電源の入・切を行います。

●運転が終了すると、自動的に電源が切れます。

●電源「入」のまま、スタートさせずに5分間放置すると自動的に切れます。 ➔P.69

予　約 ➔P.52

運転終了時間を3～12時間後まで1時間単位で予約できます。

●予約設定できないコースもあります。

●「乾燥」「清潔」運転は、いずれも予約できません。

ホット高洗浄 ➔P.61

衣類に温風を吹きかけ、洗剤を活性化させて洗います。

●設定できないコースもあります。

コースを選ぶ ➔P.34、36、46

「洗濯」「洗▸乾」「乾燥」「清潔」ボタンを押すと、選べるコースが順に点灯します。

●「洗濯」「洗▸乾」「乾燥」「清潔」によって、選べるコースは異なります。

脱水	温風脱水の設定・解除ができます。	➔P.58	スタート/一時停止 これっきりボタン	終了予告音の設定・解除ができます。	➔P.59
乾燥	乾き具合の調節ができます。	➔P.60	お湯取	清水すすぎの設定・解除ができます。	➔P.60

安全上のご注意

お使いになる人や、ほかの人への危害、財産への損害を未然に防止するため、お守りいただくことを、次のように説明しています。また、本文中の注意事項についてもよくお読みのうえ、正しくお使いください。

■ここに示した注記事項は

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 警告　この表示の欄は、「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。

 注意　この表示の欄は、「傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される」内容です。

絵表示の例

 「警告や注意を促す」内容のものです。

 してはいけない「禁止」内容のものです。

 実行していただく「指示」内容のものです。

警告

●火災・感電・けがの原因になります。

電源プラグや電源コードは

●定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使う
他の器具と併用すると分岐コンセントが異常発熱して、発火することがあります。

●電源プラグを抜くときは、きちんと電源プラグを持って抜く
感電やショートして発火することがあります。

●電源プラグは、刃および刃の取り付け面にほこりが付着している場合はよくふく
火災の原因になります。

●お手入れの際や長期間ご使用にならないときは、電源プラグをコンセントから抜く
感電やけがの原因になります。

●ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない
感電の原因になります。

●傷んだ電源コードや電源プラグ、ゆるんだコンセントは使用しない
感電・ショート・発火の原因になります。

●電源コードを傷つけない
〔傷つけ・加工・無理な曲げ・引っ張り・ねじり・重いものを載せる・はさみ込むなどしない〕
電源コードが破損し、火災・発火の原因になります。

●テーブルタップによるタコ足配線はしない
火災・発火の原因になります。

アース線は

●アース線は取り付ける
アース線を取り付けないと漏電のとき感電することがあります。
アースの取り付けは、電気工事店または販売店にご相談ください。

⚠ 警告

据え付けのときは

●浴室など湿気の多い場所や風雨にさらされる場所には据え付けない
感電や漏電による火災の恐れがあります。

●キャスターの付いている台や、不安定な場所に据え付けない
本体の異常振動により、けがや本体故障の原因になります。

洗濯物や洗剤は

●食用油、動植物系油、機械油、ドライクリーニング油、ベンジンやシンナー、ガソリン、美容オイル、軟膏剤などの付着した衣類、くつ(スニーカー)、帽子などは洗濯後でも乾燥しない。また、スポンジの入ったものも乾燥しない
油などの酸化熱による自然発火や引火の恐れがあります。

●洗剤を入れすぎない
洗剤は規定量を守ってご使用ください。泡が大量に発生して本体が故障し、水漏れや感電をする恐れがあります。

運転中、運転後は

●洗濯・脱水槽が完全に止まるまでは、中の洗濯物などに手などを触れない
ゆるい回転でも洗濯物が手に巻きついて大けがをする恐れがあります。
特にお子様にはご注意ください。

本体の近くには

●引火物は洗濯・脱水槽に入れない、近づけない
（灯油・ガソリン・ベンジン・シンナー・アルコールやそれらの付着した洗濯物）
爆発や火災の恐れがあります。

●ローソク、蚊取り線香、たばこなどの火気を近づけない
火災の恐れがあります。

●操作パネル部付近には、磁石などの磁気を帯びたものを近付けない
ふたが開いた状態でも、洗濯・脱水槽が回転することがあります。

●幼児に洗濯・脱水槽の中をのぞかせない。また、本体の近くに台を置かない
洗濯・脱水槽の中に落ちてけがをすることがあります。

そのほか

●動かなくなったり、煙が出ている、変なにおいがするなどの異常がある場合は、事故防止のためすぐに電源プラグを抜いて、お買い求めの販売店に点検・修理を依頼する
感電や漏電・ショートによる火災の恐れがあります。

●分解したり、修理・改造しない
火災・感電・けがの原因になります。
(修理は販売店などにご相談ください)

●お手入れするときなどは、本体各部に直接水をかけない
ショート・感電の原因になります。

●お湯取ホースで灯油、ガソリンなど水以外のものを吸い込まない
爆発や火災の原因になります。

●入浴中は風呂水吸水をしない
万一の感電を防ぐためです。

●付属品が包装されているビニール袋をかぶらない
窒息の恐れがあります。

安全上のご注意(続き)

⚠注意

●水漏れ・けがの原因になります。

洗濯物は

●防水性のマット・シートや衣類、足ふきマット、玄関マットなど固くて厚いもの、水を通しにくい繊維製品は、洗い・すすぎ・脱水・乾燥をしない
洗濯物が傷んだり、脱水中に異常運転して、けがをする恐れがあります。

例えば
釣具ウェア、スキーウェア、雨ガッパ、寝袋、サウナスーツ、ウェットスーツ、ウィンドブレーカー、おむつカバー、自転車・バイク・自動車カバー、防水性マット・シート、足ふきマットなど固くて厚いものなど

運転前後、運転中は

●洗濯・乾燥前は水栓を開いて、水漏れがないか確認する
ねじが緩んだりしていると、水漏れして思わぬ被害を招くことがあります。

●使用しないときは、水栓を閉じておく
万一の水漏れを防ぐためです。

●据え付け直後や移設直後など、水栓接続を変えたあとには、まず水栓を開いて、水漏れがないか確認する

●ロックされた状態のふたを無理に開けない
ふたやロック機構が破損し、けがをしたり洗濯・乾燥ができなくなります。

●運転中は本体の下に手足などを入れない
けがの原因になります。

●乾燥中や終了後は、ふた周辺や金属部、衣類(ファスナーや金属ボタン)には触らない
やけどの原因になります。

風呂水を使うときは

●浴槽の水面より風呂水吸水口が低くなる場所では使用しない
サイホン現象により、ポンプ運転が終了しても水が止まらず、水漏れの原因になります。

●お湯取ホースのAg除菌お湯取ユニットを浴槽に入れたまま吸水つぎてを外さない
サイホン現象により、風呂水が流れ出して床面を濡らす恐れがあります。

そのほか

●給湯機からの温水は使用しない → 本体の故障や水漏れの原因になります。

●内ふたを閉めるときに衣類をはさまない → 本体の故障や水漏れの原因になります。

●本体の上にのぼったり、重いものを載せたりしない

●50℃以上のお湯は使用しない → 本体の故障や水漏れの原因になります。

●ふたなどのプラスチック部品や、本体に洗剤(特に液体洗剤)やソフト仕上剤がついた場合は、湿った柔らかい布ですぐに拭きとる
本体のさびの発生、破損、プラスチック部破損の原因になります。

●防水パンや洗濯機トレーを設置する

●排水口が掃除できるように設置する

使用上のご注意

■運転中は電源プラグを抜かない

●故障の原因になりますので、一時停止あるいは電源を「切」にしてから、プラグを抜いてください。

■テレビやラジオを近づけない

●テレビに線が入ったり、ラジオ・テレビの雑音の原因になります。

■操作パネル付近に磁石、磁気カード（キャッシュカードなど）を近づけない

●誤動作が起きたりカードが使えなくなることがあります。

■断水後や一度給水ホースを外して再取り付けした場合は、水栓を閉め、清潔の「槽洗浄」コースを選んで、スタートボタンを押してからゆっくり水栓を開く
(長期間使用しなかった場合も同様)

●給水ホース、水道配管に空気がたまり、圧縮された空気圧により、本体が破損し、水漏れやけがをする恐れがあります。

■洗濯物は入れ過ぎない

●衣類が洗濯・脱水槽からはみ出して破れたり、プラスチック部品の破損の原因になります。
●洗濯時間が長くなったり、洗濯ムラや乾燥ムラになることがあります。

■入浴剤の入った風呂水を使うときは、入浴剤の注意書きに従う

●色移りや変色などを防ぐためです。
●発泡タイプ、ゼリータイプ、とろみタイプの入浴剤は風呂水を吸水できない場合がありますので、使用しないでください。

■Ag除菌お湯取ユニットを使用した風呂水で洗濯した衣類を着用後、肌に異常を感じた場合は、Ag除菌お湯取ユニットに入っているAg除菌ユニットを取り外して使用する →P.65

■Ag除菌お湯取ユニットは、洗濯・乾燥用の風呂水吸水以外の目的には使用しない

■結露に注意

●夏季など湿度が高いとき、冷水などの使用で本体の外側が結露し、床面をぬらすことがあります。
●防水パン(TP-780)、洗濯機用トレー（YT-1）のご使用をおすすめします。→P.79

■内ふたを閉める際は、内ふた取っ手の「押す」部を「カチッ」と音がするまで押す

●内ふたを確実に閉めないと水漏れや故障の原因になります。
●内ふたが破損したり、取れたままでは運転しないでください。

■内ふたを閉める際は、衣類をはさみ込まないようにする

●衣類が破れたり、プラスチック部品の破損の原因になります。

■乾燥中の換気は十分に

●衣類を効率よく乾燥させるために換気を十分にしてください。
●冬季など室温が低いとき、換気が不十分な場合は、窓や壁などが結露する場合があります。

■お洗濯キャップ(別売り)は斜めに取り付けない。また、洗濯の「毛布」「ドライ」コース以外では使用しない

●お洗濯キャップの飛び出しによりけがをしたり、本体が破損する恐れがあります。

■排水口(排水トラップ)は定期的に清掃する(1回/月)

●糸くずや異物詰まりにより、水漏れなどの原因になることがあります。

お洗濯の手順

34ページ **洗濯をする** 洗濯

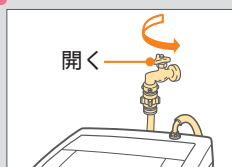
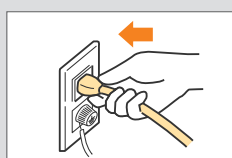
34ページ **洗濯～乾燥をする** 洗▸乾

36ページ **乾燥をする** 乾燥

準備をする

本体

1 排水ホースをセット

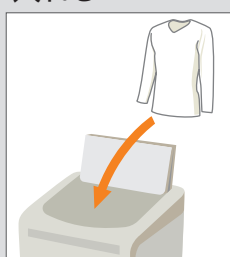
2 水栓を**ゆっくり**開く

3 電源プラグをコンセントに差す

4 糸くずフィルター、乾燥フィルターが取り付いていることを確認する

5 風呂水を使うときはお湯取ホースを準備する ➔P.28

洗濯物

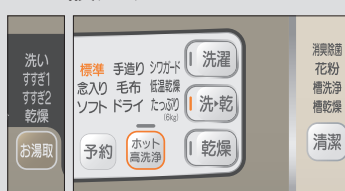
➔P.16～21

1 洗濯物を仕分ける
前処理する

2 洗濯・脱水槽に入れる

洗濯物にあったコースを設定する

コースについては ➔P.35、37、47

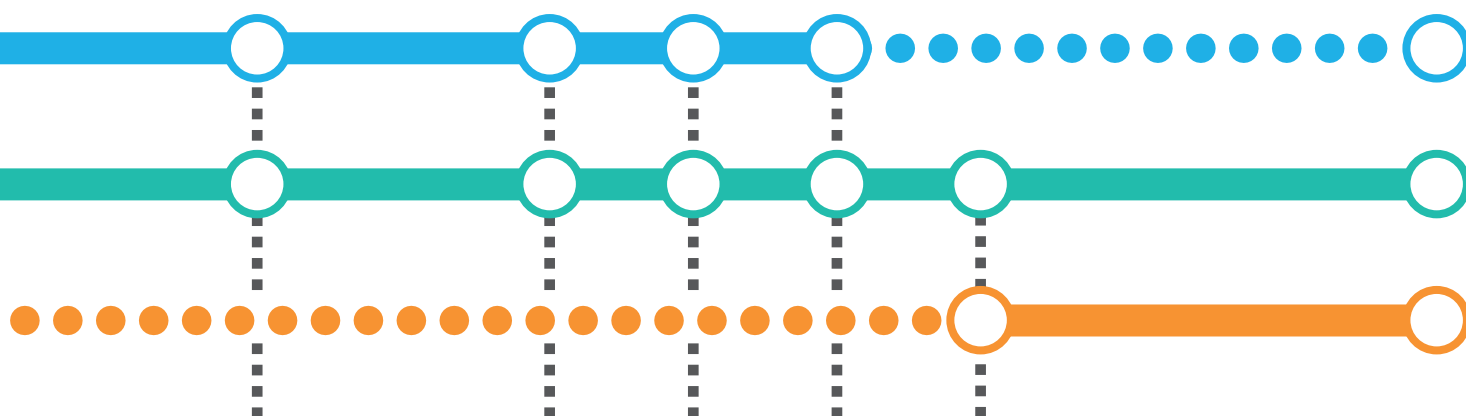
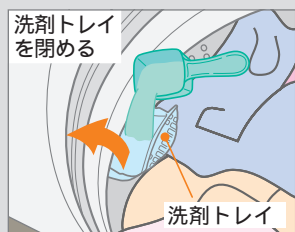
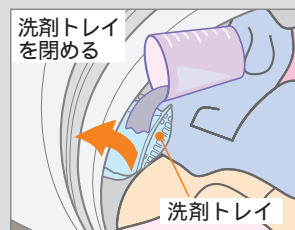
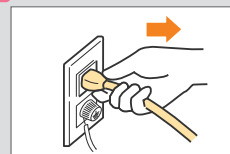
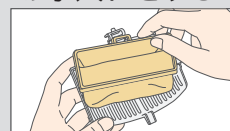
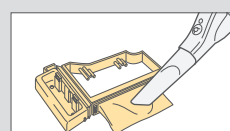
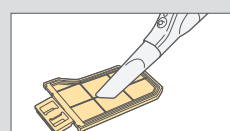
1 電源を入れる

2 コース・運転内容を設定する

3 運転をスタートする

洗濯物量をセンサーが計測する

計測中表示

水が入る前に約30秒かくはんして計測します

残時間を表示

洗剤・ソフト仕上剤を入れる
洗剤投入の流れについては
➔P.22〜25
1 洗剤を入れる
洗剤トレイを閉める
洗剤トレイ
2 漂白剤を入れる場合
洗剤トレイを閉める
洗剤トレイ
3 内ふたを閉める
確実に閉めてください。
4 ソフト仕上剤を入れる場合
ソフト仕上剤投入口
ケースを閉める
5 ふたを閉める
洗い
すすぎ
脱水
乾燥
設定内容を自動運転する
●洗剤を溶かす
●洗う
15
12
8
5
3
分
洗い
●すすぐ
注水
3
2
1
回
すすぎ
●脱水する
9
7
5
3
1
分
脱水
●乾燥する
自動
90
60
30
分
乾燥
片づけやお手入れをする
お手入れについては
➔P.62〜67
1 水栓を閉める
閉める
2 電源プラグを抜く
3 糸くずフィルターと乾燥フィルターのお手入れをする
糸くずフィルター ➔P.62
乾燥フィルターA ➔P.66
乾燥フィルターB ➔P.66

洗濯物の準備をする

●取扱絵表示を確認してください。

次の物は洗濯も乾燥もできません

■縮み、型崩れ、変色、損傷、風合い劣化などを防ぐために

●皮革・毛皮・羽製品、およびその装飾品付き製品

●レーヨン、キュプラおよびその混紡品
・縮んだり、型くずれしたり、変色する場合があります。

●絹製品
・縮んだり、型くずれしたり、変色する場合があります。

●和服、和装小物製品

●ウールなどで強くよじった糸(強撚糸)を使用した製品

●色落ちしやすいもの
※単独で洗ってください。→P.19

●コーティング加工、樹脂加工、エンボス加工をした製品

●ベルベットなどのパイル地製品

●ネクタイ、スーツ、コート
・縮んだり、型くずれする場合があります。
※「消臭除菌」コースは使用できます。→P.47

●洗濯絵表示 ドライ セキユ系 のあるものや、取扱絵表示がないもの、素材表示がないもの

●毛100%や毛足10mm以上の毛布、カーペットカバー

■脱水異常振動によるけがや、故障などを防ぐために

●防水性製品 →P.12
・洗濯物が片寄りやすく、本体の故障、洗濯物の破れの原因になります。

●裏面にゴムが付いているマット類、厚手または毛足の長いマット類(玄関マット、カーペット、ラグマット、敷物など)
・衣類が片寄りやすく、本体の故障の原因になる恐れがあります。

●ペットの毛が多量に付着したもの
※排水口の詰まりの原因になります。

●市販の洗濯補助具(洗濯ボール、ゴミ取りフィルターなど)

次の物は乾燥できません

■縮み、しわ付き、変色、損傷、風合い劣化などを防ぐために

●ゴム類やゴムなどをコーティングした製品

●スポンジの入ったもの(ぬいぐるみなど)

●縮みやすいもの →P.21、37

●ふとん類や枕などわたを使用した製品

※**●タイツ、レースや刺しゅうなど飾りや付属品のある製品：新合繊(超極細繊維)**

※**●ウールなどの獣毛およびその混紡製品**

※**●洗濯絵表示 ドライ のあるもの**

※**●吊り干し表示 のあるもの**

●しぼり禁止、ヨワク表示のあるもの

●「タンブラー乾燥はお避けください」などの表示があるもの

●濃い色のプリントもの

●アイロン禁止、低温表示のあるもの

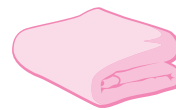
※洗濯物の素材によっては「ドライ」コースで乾燥できるものもあります。→P.42

■乾燥フィルター目詰まりなどの故障を防ぐために

●のり付けしたもの

洗濯物の重さの目安

ブリーフ
(木綿　約50g)

長袖
アンダーシャツ
(木綿　約150g)

バスタオル
(木綿　約300g)

くつ下
(木綿　約50g)

ブラウス
(混紡　約200g)

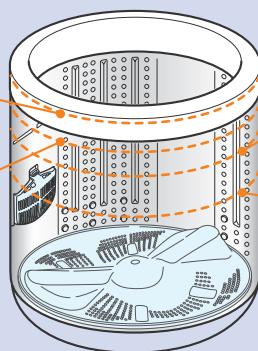
パジャマ
(上・下)
(木綿　約500g)

タオル
(木綿　約70g)

ワイシャツ
(混紡　約200g)

シーツ
(木綿　約500g)

●ジーンズやタオルケットなどの厚手の衣類だけをお洗濯すると、衣類の片寄りによって、アンバランス検知し、脱水が立ち上がりにくくなります。➔ P.68、73

洗濯物の量の目安

洗濯の仕上がりを良くするポイント

洗濯の準備をするときは

糸くずが気になるものはネットに入れる

●コーデュロイ(起毛素材の衣類)や濃い色の衣類、ストッキングなど、糸くずの付着が気になる衣類は、市販の「糸くず防止用洗濯ネット」に入れて洗ってください。

デリケートな衣類はネットに入れる

●レースのついた衣類やブラウス、ストッキング、タイツなどは、市販の「洗濯ネット」に入れてください。

●ワイヤー入りブラジャーは、市販の「ブラジャー専用ネット」に入れてください。

色落ちしやすいものは分けて洗う

●著しく色落ちする衣類は分けて、同類の衣類を2～3枚まとめて洗ってください。

大きなゴミ、どろや砂、髪の毛、ペットの毛は取り除く

●排水経路や乾燥経路にゴミや異物が詰まり、故障の原因になります。

硬貨やヘアピンなどは取り除く(ポケットの中も忘れずに)

●衣類を傷めたり、故障の原因になります。

ひもは結んで、ファスナーは閉める

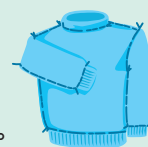
●ファスナーなどによる洗濯物の傷みや、本体の故障を防ぐためです。

しみは早めに処理しておく

●しみは時間がたつと落ちにくくなりますので、洗濯前に部分洗い洗剤などで処理しておくと、より効果的です。

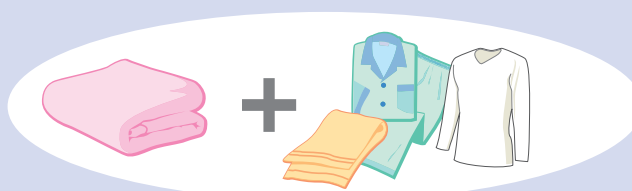
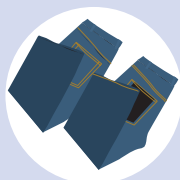
毛玉や糸くずが気になるものは裏返す・分けて洗う

●セーターなど糸くずが気になるものは裏返してください。

●気になるものは、タオル、バスタオルとは分けて洗ってください。

スムーズに脱水するには

洗濯物のバランスがとれない場合には脱水の途中で、布ほぐし動作を行うため、運転時間が長くなったり、異常振動が発生し、運転を途中で止めてしまうことがあります。下記のことにご注意ください。

●タオルケットやジーンズなど厚手の洗濯物、洗濯ネットに入れた洗濯物は、**単独では洗濯しないでください。**

●厚手の洗濯物や、洗濯ネットに入れた洗濯物を洗うときは、**2、3枚一緒に洗うか、ほかの洗濯物と一緒に洗ってください。**

洗濯・脱水槽への入れかた

■洗濯物はできるだけ均一に入れる

■大物や水に浮きやすいものから先に入れる

●布の動きがよくなります。

■ジーンズなど厚手のものは均一によく押し込む

●給水中に上から手で押さえ、水を十分にしみ込ませてください。

■洗濯物が極端に少ないとき(約1kg以下)

●洗濯物が極端に少ないときは乾きが足りなくなることがあります。乾いたタオルなどを一緒に入れると乾きむらが少なくなります。

洗濯するときは

タオルなどのゴワゴワ感が気になるとき

タオルなどはパイルが寝て、ゴワゴワすることがあります。

●水量を多くして運転しましょう。
たっぷりの水で運転するので、仕上がりがよくなります。

水量を多くする

●ソフト仕上剤のご使用もおすすめです。

糸くずが気になる衣類は

食べこぼしや糸くずなどの固形の汚れが衣類に残る場合があります。

●標準コースで糸くずが気になる場合には、水量を高めに設定したり洗濯時間の延長、すすぎの設定をため2回にすると糸くずが取りやすくなります。

すすぎ回数を増やす

水量を多くする

色落ちしやすい衣類は

かくはん翼でこすられると、色落ちすることがあります。

●水量を多くして運転しましょう。

水量を多くする

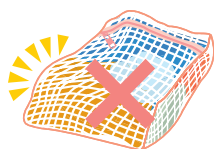
シワが気になる衣類は

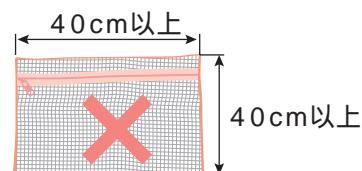
衣類の種類によっては、シワがつきやすいものがあります。

●水量を多くして運転しましょう。
●「ソフト」コースを使いましょう。

ソフト **水量を多くする**

洗濯ネットを使うときのお願い

●ネットには衣類を詰め込み過ぎないでください。

●ネットのファスナーはきちんと閉めてください。

●一辺が40cm以上の大きなネットは使用しないでください。異常振動の原因になったり、衣類が片寄り、運転できないことがあります。

乾燥の仕上がりを良くするポイント

衣類の種類によって、乾燥運転のコースを使い分けましょう。

■シワになりにくい普段の衣類

●トレーナー
●タオル類
●トレーニングウェア
●ブリーフなど

▶ **標準コース**

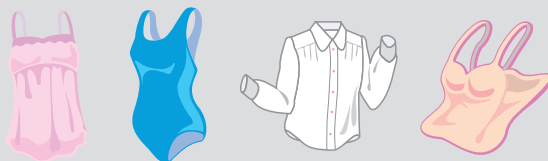
■シワになりやすい衣類

●綿シャツなどの長い形状の衣類
（特に薄手の綿シャツ）
●シーツ類などの大物
●パジャマ、ハンカチ、Tシャツ
●ジーンズなどの硬く厚い衣類
●綿パンなど
●ブラウスなど

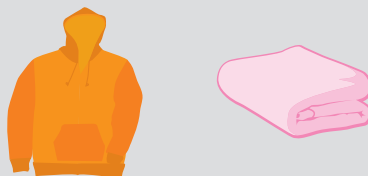
▶ **シワガードコース**

▶ **標準コース「30分」**

■熱に弱い衣類

●キャミソール、水着
●化繊100%のブラウス、
下着など

▶ **低温乾燥コース**

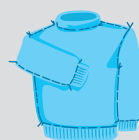
■乾きにくい厚手の衣類

●厚手のトレーナー
●バスタオルなど

▶ **念入りコース**

ちょっとアドバイス

●まとめて洗濯～乾燥をするときは、洗▸乾の「標準」コースで「30分」を選んで、運転終了後、シワになりやすい衣類を取り出し、すぐに吊り干し乾燥してください。
残った衣類は、乾燥の「標準」コースで運転してください。

衣類の毛玉や静電気を少なくするには

●毛玉の気になる衣類は、裏返しにしてください。
●市販の静電気防止剤をご使用ください。
「洗▸乾」運転のときは、ソフト仕上剤をご使用ください。
「乾燥」運転のときは、静電気防止用シートをご使用ください。

「洗▸乾」運転はソフト仕上剤で

「乾燥」運転は静電気防止用シートで

シワを少なくするには

●衣類には、乾燥でシワがつきやすいものがあります。これは、どのような乾燥機でも同じで、ある程度のシワは避けられませんが、本機の場合、従来の乾燥機に比べると衣類の種類や形状によっては、シワになりやすいものがあります。

●綿のワイシャツなど長い形状の衣類は、洗▸乾の「標準」コースで乾燥した場合、シワが多くなります。

洗▸乾の「標準」コースの仕上がり具合

●脱水運転後、いったん洗濯物を取り出して、脱水ジワをのばしてから乾燥すると、シワを少なくすることができます。

シワガードコース
少し湿り気を残して乾燥を終了します。終了後はすぐに吊り干ししてください。

標準コース「30分」
洗濯後、約30分乾燥するので、そでなどの脱水ジワを抑えられます。終了後は、すぐに吊り干ししてください。

標準コース（2.0kg）
衣類の量を減らすとシワを少なくすることができます。

乾きムラを少なくするには

●厚手の衣類は乾きムラが発生することがあります。乾燥の「標準」コースでもう一度乾燥してください。

●衣類の量を少なめにしてください。

●厚手の衣類と、薄手の衣類は分けて乾燥してください。

●乾き具合を「強め」に設定する → P.60

乾燥の「標準」コースでもう一度

衣類の量を少なめに

厚手と薄手の衣類は分けて乾燥

衣類の縮みが気になるとき → P.37

サマーセーターや厚手のくつ下など、特に縮みやすい衣類は、次のことをお試しください。

●天日乾燥を併用してください。
（天日乾燥をした後仕上に乾燥を行う）

●乾燥の「ドライ」「低温乾燥」コースで運転してください。

天日乾燥の併用がおすすめ

乾燥の「ドライ」「低温乾燥」コースで

洗濯量と洗剤量・ソフト仕上剤量について

洗濯量の検知と水量表示

洗濯量について

●表の洗濯量はJIS(日本工業規格)で規定された布地を洗濯した場合のものです。
洗濯物の種類、大きさ、厚さなどによって洗濯量が変わります。
通常の衣類では洗濯量目安の7～8割が適当です。
●「洗▶乾」「乾燥」運転での定格容量は4.5kg以下です。
(洗▶乾の「たっぷり」コースは容量6kg以下です)

洗濯量と洗剤量・ソフト仕上剤量

●操作パネルの水量表示に合わせて洗剤をご使用ください。

合成洗剤					石けん(天然油脂)		ソフト仕上剤			漂白剤
コンパクトタイプ				中性洗剤						
粉末		液体			粉末	液体	濃縮		普通	
水30Lあたり 20g	水30Lあたり 25g	水30Lあたり 20mL	水30Lあたり 25mL	水30Lあたり 40mL	水30Lあたり 36g	水30Lあたり 40mL	水30Lあたり 7mL	水30Lあたり 10mL	水30Lあたり 20mL	水30Lあたり 40mL
アタック トップ 部屋干しトップ 消臭ブルーダイヤ アリエール	アタック ALL in ニュービーズ ボールド	アリエール イオンパワージェル リキッドトップ	液体ふんわりニュービーズ アタック バイオジェル 香りつづくトップ	エマール アクロン	そよ風	洗濯用液体複合石けん	ハミング(濃縮タイプ) ふんわりソフラン レノア	ハミングフレア しわスッキリソフラン 香りとデオドラントのソフラン	ハミングソフランS	手間なしブライト ワイドハイター
44g	55g	44 mL	57 mL	88mL	79g	88mL	15mL	20mL	40mL	88mL
37g	46g	37 mL	48 mL	74mL	66g	74mL	12mL	16mL	32mL	74mL
30g	37g	30 mL	38 mL	60mL	53g	60mL	9mL	12mL	24mL	60mL
23g	28g	23 mL	29 mL	46mL	41g	46mL	6mL	8mL	16mL	46mL
16g	20g	16 mL	20 mL	32mL	29g	32mL	3mL	4mL	8mL	32mL

洗剤量について

家庭用品品質表示法の改正に伴い、メーカーにより洗剤の標準使用量(水30Lに対し○○g)が表示されていないものもあります。洗剤容器にある「使用量の目安」を参考にしてください。

●軽い汚れの場合は、上の表の半分程度(5〜6割)が適当です。

●水に溶けにくい洗剤は、溶かしてから入れてください。➔P.26

●タブレット、シート、キューブタイプの洗剤は入れすぎると溶け残る場合があります。

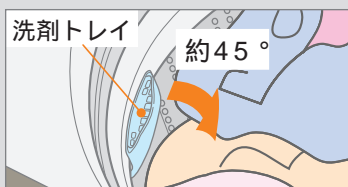
洗剤・漂白剤・ソフト仕上剤を使う

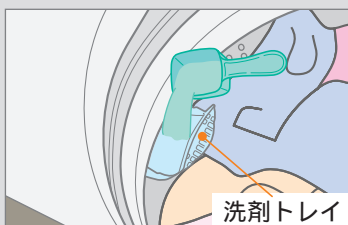
洗剤～ソフト仕上剤投入の流れ

「毛布」「ドライ」コースの場合は、スタート前に入れる ➔P.38、42

スタート/一時停止 これっきりボタン を押す → 水量表示 → 洗剤投入

粉末合成洗剤・液体合成洗剤

1 洗剤トレイを開ける

約45 °まで開きます。無理に開けないでください。

2 洗剤を入れる

3 洗剤トレイを閉める

「カチッ」と音がするまで確実に閉めてください。

石けん(天然油脂)

天然粉石けん、液体石けん、複合石けんなどは、よく溶かしてから洗濯・脱水槽内に入れる。

➔P.26

よく溶かしてから洗濯・脱水槽へ

お願い

●洗剤トレイにほこりが付着した場合は、水で洗い流してください。(ほこりがたまったまま洗剤を投入すると、途中に詰まり、洗剤が溶け残る恐れがあります)

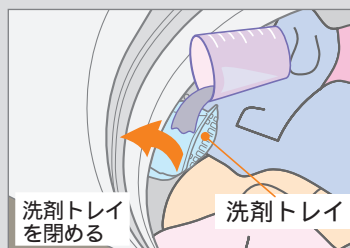
ご注意

●洗剤トレイやバランスリングがぬれているときは、水滴をふいてから洗剤を入れてください。
●洗剤は洗剤トレイの奥に入れてゆっくり閉めてください。洗剤が飛び散る恐れがあります。
●洗剤のこびりつきがあると、洗剤トレイを閉めても洗剤トレイ内に洗剤が残るときがあります。2、3度開閉を繰り返すか、それでも残るときは清掃してください。➔P.63
●洗剤トレイに固まっている洗剤を入れると、洗剤トレイに洗剤が残るときがありますので、砕いてから入れてください。
●液体洗剤は、洗剤残りを少なくするため、水でうすめてから洗剤トレイに流し込んでください。
●タブレット、シート、キューブタイプなどの洗剤をご使用になるときは、よく溶かしてから直接洗濯・脱水槽内に入れてください。
●洗剤の種類により、スプーン1杯の洗剤量が異なりますので、お使いの洗剤の容器に記載してある「使用量の目安」を参考にし、水量表示(L)に対して入れ過ぎにご注意ください。入れ過ぎると洗剤が発泡する恐れがあります。(故障したり、水漏れや感電をする恐れがあります)
●衣類の量によっては、洗剤トレイが開けにくい場合があります。このような場合には、衣類を洗剤トレイの反対側によせて、洗剤トレイを開けてください。
●衣類を洗濯・脱水槽に入れるときは、洗剤トレイを閉めてください。開いていると、衣類が引っ掛かって破れる恐れがあります。

漂白剤投入　ソフト仕上剤投入

漂白剤

●洗剤を入れたあとに

水でうすめた液体漂白剤を入れる

■粉末漂白剤

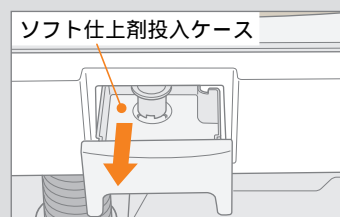
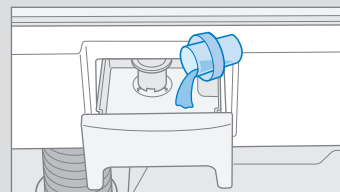
直接洗濯・脱水槽に入れます。

ご注意

- ●使用量および使いかたについては、漂白剤の表示に従ってください。
- ●液体漂白剤は直接洗濯物にかけないでください。変色、布破れの原因になります。
- ●塩素系の漂白剤を洗濯・脱水槽に入れたまま、長時間放置しないでください。

ソフト仕上剤

●内ふたを閉めたあとに

1 ソフト仕上剤投入ケースを引き出す

2 ソフト仕上剤を入れる
〔最大40mL以下〕

3 ソフト仕上剤投入ケースを閉める
ゆっくり確実に閉めてください。

ご注意

- ●ソフト仕上剤投入ケースには洗剤を入れないでください。（故障の原因になります）
- ●ソフト仕上剤を入れたまま長時間(12時間以上)放置しないでください。固まってしまう場合があります。
- ●ソフト仕上剤がこびりつくことがあります。ケースを取り外して清掃してください。➔P.63
- ●ソフト仕上剤を入れ過ぎないでください。流れ出して、洗濯物に直接かかり変色する恐れがあります。
- ●洗剤やソフト仕上剤で、香りの強いものや粘性の高いもの、天然油脂を使用した洗剤を使用すると、においが気になる場合があります。そのときは洗剤量を減らすか、「槽洗浄」コースを運転してください。
- ●ソフト仕上剤投入ケースは、ゆっくりと確実に奥まで閉めてください。(勢いよく閉めたり、確実に閉まっていないと、ソフト仕上剤がこぼれたり、運転中に水が垂れてくる場合があります)
- ●運転中はソフト仕上剤投入ケースを引き出さないでください。水が垂れてくる場合があります
- ●内ふたや内ふたの周囲の金属部分にソフト仕上剤が付いたときは、湿った布などで拭き取ってください。さびが発生することがあります。
- ●ソフト仕上剤の種類や投入量によっては、泡立ちが生じ、ケースを引き出す際にしずくがたれる場合があります。その場合はすぐに拭き取ってください。
- ●ソフト仕上剤投入ケースを引き出すときに、ふたに手を掛けないでください。ふたが倒れる恐れがあります。

石けん(天然油脂)を使う

石けん(天然油脂)は、洗剤トレイに入れないでください。(溶け残ることがあるため)

バケツなどで溶かすとき

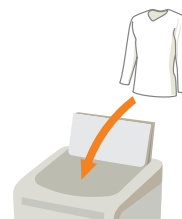
1. **バケツなどに、30℃ぐらいのぬるま湯を約3L用意する**
2. **十分かき回しながら適正量の石けん(天然油脂)を少しずつ入れる**
   ●石けん(天然油脂)が固まったり、粉が残ったりしないよう、十分溶かす。

3. **電源を入れて、お好みのコースを選び運転する**
4. **溶かした石けん液を洗濯・脱水槽に入れる**

洗濯・脱水槽で直接溶かすとき

1. **電源を入れ、洗濯の「標準」コースを選び、水量、洗いを設定して、ふたを閉め、スタートボタンを押す** → P.50

水量	洗い
24L	3分

2. **給水後、かくはんが始まったらふたを開けて石けん(天然油脂)を入れる**
3. **石けん(天然油脂)が溶けたら電源を切り、洗濯物を入れる**
   ●洗濯物を十分、洗濯液に浸します。

4. **再度電源を入れ、お好みのコースを選びスタートボタンを押す**
   ●水が入っていますので、水量が多めに表示されることがあります。その場合は手動で水量を設定してください。→ P.49

ご注意

●石けん(天然油脂)は合成洗剤に比べ洗濯物に残りやすいので、すすぎを十分に行ってください。
すすぎが十分でないと黄ばみや、においの原因になったり、乾燥後に変色したりすることがあります。
●使用量が多すぎたり、低温の水に直接入れると、完全に溶けない石けん分がホースや洗濯・脱水槽の内側に付着し、浮き上がって洗濯物を汚すことがあります。
●石けん(天然油脂)を使うとき、合成洗剤を約1割混ぜると、石けんかす（金属石けん）の発生を抑えることができます。
●石けん(天然油脂)は石けんかすが発生しやすいため、1か月に一度を目安に洗濯槽クリーナー → P.79 を使い、「槽洗浄(11時間)」コース → P.46 でのお手入れをしてください。
●合成洗剤のみの場合は、「洗濯・脱水槽で直接溶かすとき」に記載の方法で運転しないでください。
泡による弊害が起こる場合があります。
●液体石けん(天然油脂)は、水で溶かしたまま放置しないでください。固まる恐れがあります。

次の場合は石けん(天然油脂)を使用しないでください。

●予約運転のとき
洗濯・脱水槽内で固まる恐れがあります。
●洗▶乾の「毛布」コース、洗濯の「毛布」「ドライ」コースのとき
つけおき洗いにより、黄ばみや黒ずみの恐れがあります。

洗濯のりを使う

洗濯のりについて

化学合成のり（酢酸ビニール系、PVAc）と表示されているものに限ります。

●上記以外の洗濯のりは、故障の原因となる恐れがありますので、成分表示をご確認ください。
※PVA(ポリビニルアルコール)は使用しないでください。十分なのり付けができない場合があります。

洗濯のりの量

洗濯のりに表示されている分量を目安にしてください。

のり付けできる洗濯量

3kg以下（洗濯物の重さの目安 → P.17）

準備 水栓を開ける

1 切/入 を押し、電源を入れる

2 洗濯 を押し、「標準」を選ぶ

3 水量 を押し、「24L」を選ぶ

4 洗い を押し、「3分」を選ぶ

5 スタート/一時停止 これっきりボタン を押す

スタート/一時停止 これっきりボタン を押したあと、給水が始まったら一時停止し、直接洗濯・脱水槽に洗濯のりを入れ、再度 スタート/一時停止 これっきりボタン を押します。

6 洗濯のりが溶けたら電源を切り、のり付けしたい衣類を入れる

7 「洗い」→「脱水」を運転する → P.50

<衣類の量が3kgの場合>

水量	洗い	すすぎ	脱水
46L	5分	設定なし	1分

に設定する。

水量は衣類の量に応じて調整してください。

ご注意
●のり付けするときは、ホット高洗浄を設定しないでください。
●乾燥フィルターが目詰まりするため、のり付けした衣類は「乾燥」しないでください。故障の原因になります。

のり付けしたあとは

洗濯・脱水槽に残った洗濯のりを洗い流してください。
●念入りに洗い流したい場合は、「槽洗浄」コースをご使用ください。

「標準」コース

1 電源を入れ、洗濯の「標準」コースを選ぶ

2 水量を「68L」に設定する

3 内ふた、ふたを閉め、スタートボタンを押す

「槽洗浄」コース(念入りに洗浄したい場合)

1 電源を入れ、「槽洗浄」コースを選ぶ

2 運転時間を3時間に設定する
（市販の塩素系漂白剤や洗濯槽クリーナーは使用しないでください。）

3 内ふた、ふたを閉め、スタートボタンを押す

ご注意 ●洗剤、衣類は入れないでください。

風呂水を使う

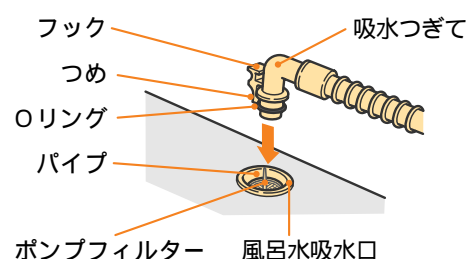
●お買い上げになって初めてご使用になるときは、水道水による運転を行ってください。
水道水での運転により、風呂水ポンプ内に呼び水給水するためです。
(呼び水とは、風呂水ポンプが吸い上げ運転をするために必要な一定量の水です)

お湯取ホースの準備

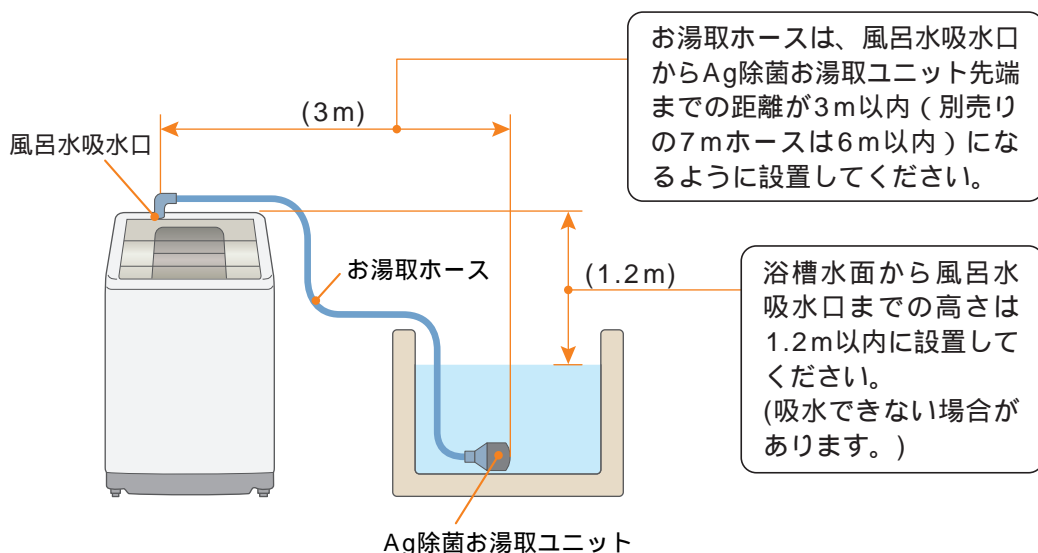
別冊「据付説明書」に従い、長さを調節したお湯取ホースをご使用ください。

1 風呂水吸水口のキャップを外す

2 お湯取ホースの吸水つぎてを、風呂水吸水口に取り付ける

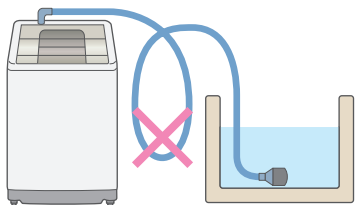
●吸水つぎてのつめをパイプに引っ掛け、抜けないことを確認してください。
●入りにくい場合は、Oリングに少し水をつけ、回しながら押してください。
●Oリングを外したり傷つけないでください。
外すと空気が入り込み、吸水できなくなります。
●風呂水吸水口のポンプフィルターを中に押し込まないように注意してください。

3 Ag除菌お湯取ユニットを浴槽にセットする

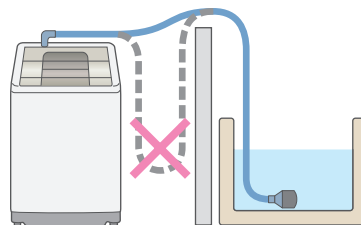
お湯取ホースは、風呂水吸水口からAg除菌お湯取ユニット先端までの距離が3m以内（別売りの7mホースは6m以内）になるように設置してください。

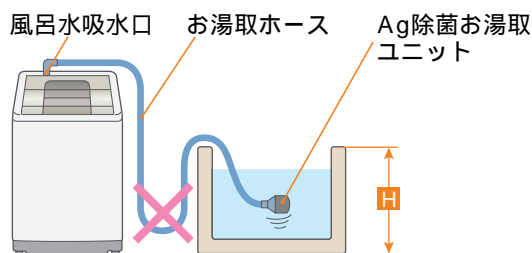
浴槽水面から風呂水吸水口までの高さは**1.2m**以内に設置してください。
(吸水できない場合があります。)

ご注意 **■お湯取ホースを傷付けないでください。**
●浴室などのドアではさみ込まないでください。
●無理な力をかけないでください。
●金属部分とのこすれに注意してください。

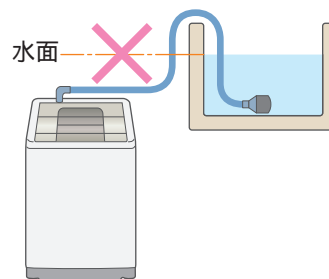
お湯取ホースセット時のご注意

余分なホースを巻いたまま使用しない

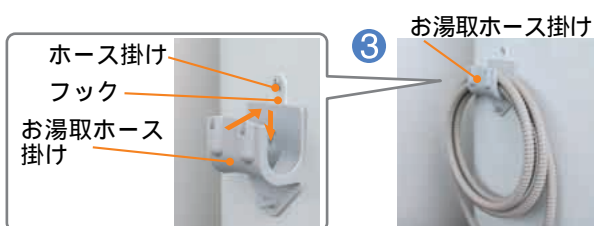
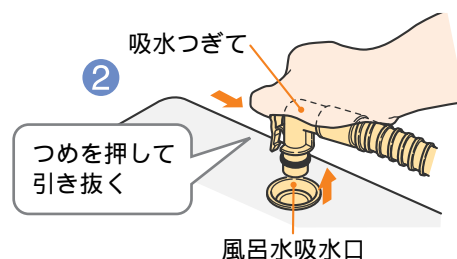
●ホースの抵抗が増え、風呂水吸水できない場合があります。

高い壁を越えるときは、ホースのたるみをなくす

●ホースにたるみがあると、ホースの抵抗が増え、風呂水吸水できない場合があります。

Ag除菌お湯取ユニットの浮き上がりに注意する

●浴槽の高さ(H)が床面から80cm以上の場合は、垂れ下がったホースの重みで、Ag除菌お湯取ユニットが浮き上がりやすくなります。
おもりなどで浮き上がらないようにしてください。

浴槽の水面より風呂水吸水口が低くなる場所では使用しない

●サイホン現象により、ポンプの運転が終わっても水が止まらず、水漏れの原因になります。

お湯取ホースの片づけ

1. **浴槽からAg除菌お湯取ユニットを取り出す**
2. **吸水つぎてを、風呂水吸水口から取り外し、ホースの中の水を抜く**
3. **ホース掛けにかける**

   Ag除菌お湯取ユニット内の残水を十分に取り除き、きちんとお湯取ホース掛けに引っ掛けてください。残水があると、床面を濡らす恐れがあります。
4. **風呂水吸水口のキャップを取り付ける**

ご注意
●吸水つぎてを本体から外さない状態でお湯取ホースを持ち上げると、ホース内の残水が洗濯・脱水槽に逆流して、衣類を濡らす恐れがあります。
●運転終了後は、早めにAg除菌お湯取ユニットを浴槽から取り出してください。
Ag除菌お湯取ユニットを浴槽に入れたままにすると、寿命が短くなることがあります。

風呂水を使う(続き)

お湯取設定のしかた

1 **希望のコースを選ぶ**

2 お湯取 **を押し、風呂水を使う行程のランプを点灯させる**

お好みに合わせ、お湯取の設定をしてください。

押し回数			パネルの表示	洗い	すすぎ1	すすぎ2	乾燥	内容
洗濯運転 槽洗浄コース(清潔)	洗乾運転	乾燥運転 花粉コース(清潔)						
	1回押す		**洗い** **すすぎ1** **すすぎ2** **乾燥**	お湯取	お湯取	お湯取	お湯取	洗いから乾燥までお湯取します。
	2回押す		**洗い** **すすぎ1** すすぎ2 **乾燥**	お湯取	お湯取	水道水	お湯取	「洗い」「すすぎ1」「乾燥」をお湯取します。
	3回押す		**洗い** すすぎ1 すすぎ2 **乾燥**	お湯取	水道水	水道水	お湯取	「洗い」と「乾燥」をお湯取します。
	4回押す		洗い すすぎ1 すすぎ2 **乾燥**	水道水	水道水	水道水	お湯取	「乾燥」のみお湯取します。
1回押す	5回押す		**洗い** **すすぎ1** **すすぎ2** 乾燥	お湯取	お湯取	お湯取	水道水	「乾燥」以外お湯取します。
2回押す	6回押す		**洗い** **すすぎ1** すすぎ2 乾燥	お湯取	お湯取	水道水	水道水	「洗い」と「すすぎ1」をお湯取します。
3回押す	7回押す		**洗い** すすぎ1 すすぎ2 乾燥	お湯取	水道水	水道水	水道水	「洗い」のみお湯取します。
4回押す	8回押す		洗い すすぎ1 すすぎ2 乾燥	水道水	水道水	水道水	水道水	お湯取しません。
		1回押す	洗い すすぎ1 すすぎ2 **乾燥**	—	—	—	お湯取	「乾燥」をお湯取します。
		2回押す	洗い すすぎ1 すすぎ2 乾燥	—	—	—	水道水	お湯取しません。

洗濯の「ドライ」コース、「消臭除菌」「槽乾燥」コースは、お湯取できません。

お湯取設定時のご注意

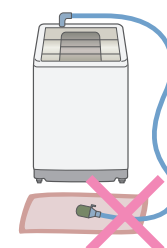
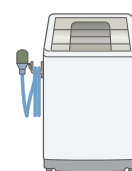
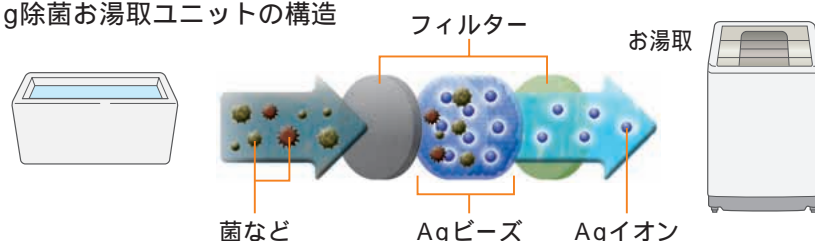
- **スタートさせると設定内容が記憶されます。**
  お湯取をしない場合は、お湯取ランプを全部消してください。
- **洗い行程がある場合は、すすぎ1、すすぎ2のみの「お湯取」設定はできません。**
- **すすぎ3回の設定をした場合、すすぎ3回目はお湯取設定できません。**
- **洗いやすすぎの給水中に一時停止をしてお湯取ボタンを押すと、風呂水を使う行程が変えられます。**
  すすぎを回転シャワーに設定して運転しているときは、すすぎのお湯取設定は変更できません。
  また、洗いやすすぎ行程で規定水位に達してから約1分間は、お湯取の設定変更はできません。
- **水量ボタンによる補給水は水道水になります。** ➔ P.8
- **注水すすぎの場合、設定水位まで風呂水を吸水後、水道水を注水します。**

Ag除菌お湯取ユニットについて

お風呂の残り湯を、除菌しながら吸水します。

- **お湯取ホース使用後は、Ag除菌お湯取ユニット部を上向きにして保管してください。**
- **お湯取ホース使用後は、十分に水を切ってください。** ➔ P.29
  残水があると、床面を濡らす恐れがあります。

- **Ag除菌お湯取ユニットを落としたり、振ったり、衝撃を加えないでください。**
  破損したり、Agビーズが流出する恐れがあります。
- **Ag除菌お湯取ユニットを洗濯物やマット、床の上などに置かないでください。**
  Agビーズの溶け出しにより、着色する恐れがあります。

- **お湯取運転後、長時間風呂水に浸したままにしないでください。**
  Ag成分が溶け出すため、Ag除菌お湯取ユニットの寿命が短くなります。
- **除菌を行える寿命は、約9年です。(1日2時間使用した場合)**
  使用環境によっては、寿命が短くなることがあります。
- **風呂水の吸水性能を保つため、定期的にお手入れしてください。** ➔ P.65
- **Ag除菌お湯取ユニットから、まれに微少なビーズが落ちて皮膚などに付着した場合は、水や石けん水できれいに洗い流してください。**
- **Ag除菌お湯取ユニット内の微少なビーズが目に入ったときは、よく水で洗ってください。異常がある場合は、医師の診断を受けてください。**
- **Ag除菌お湯取ユニットを使用して洗濯した場合、まれに衣類に黄ばみ・黒ずみなどが生じることがあります。その場合は、水道水で洗濯してください。**
  (水道水で洗濯すると、元に戻ります。)
- **直射日光の当たらない場所に保管してください。**
- **Ag除菌お湯取ユニットは、風呂水中のすべての菌を除菌できるわけではありません。**
- **Ag除菌お湯取ユニット使用中の浴槽に、蛍光灯や日光が長時間当たると、浴槽表面が変色する恐れがあります。ご使用の際は、浴槽にふたをするなどして、紫外線を遮断してください。**
- **Ag除菌お湯取ユニットを、残り湯の少ない浴槽内に長時間放置しておくと、浴槽表面が変色する恐れがあります。ご使用後はできるだけ早めに浴槽から取り出してください。**

Ag除菌お湯取ユニットの構造

風呂水を使う(続き)

お湯取設定時のスタート後の給水について

1 水道水を約60秒間給水する

●風呂水ポンプへ呼び水給水します。
冷却水により呼び水しています。

2 風呂水ポンプが風呂水を吸い上げる

●風呂水ポンプが運転を始めてから風呂水を吸い上げるのに約1～3分かかります。
ホース内の空気を抜くためです。通常の吸水より音が若干大きくなります。
●風呂水吸水中に風呂水ポンプを停止し、水道水を給水する場合があります。
2分ごとに7秒間を2回まで行います。自吸性能を向上させるためです。
●初めの風呂水ポンプの呼び水給水は、約60秒かかります。
2回目以降の吸水時は、約15秒となります。

風呂水がなくなったり、正しく風呂水吸水しなくなったとき

風呂水ポンプ運転開始12分後に自動的に水道水に切り替わり運転を続けます。
(以降の行程もすべて水道水に切り替ります)

乾燥時のお湯取について

**乾燥行程でお湯取した場合は、乾燥時の水冷除湿に風呂水を使います。
風呂水が途中でなくなった場合は、自動的に水道水に切り替わり、運転を続けます。
(風呂水有無の検知は、乾燥開始後30分ごとに行います。)
また、正しく吸水しなくなったときや、乾燥運転開始後150分を過ぎると、自動的に水道水に切り替わり、運転を続けます。**

●乾燥運転時も、水栓は開けてください。
乾燥時の風呂水ポンプへの呼び水などに使用するためです。

風呂水吸水時のご注意

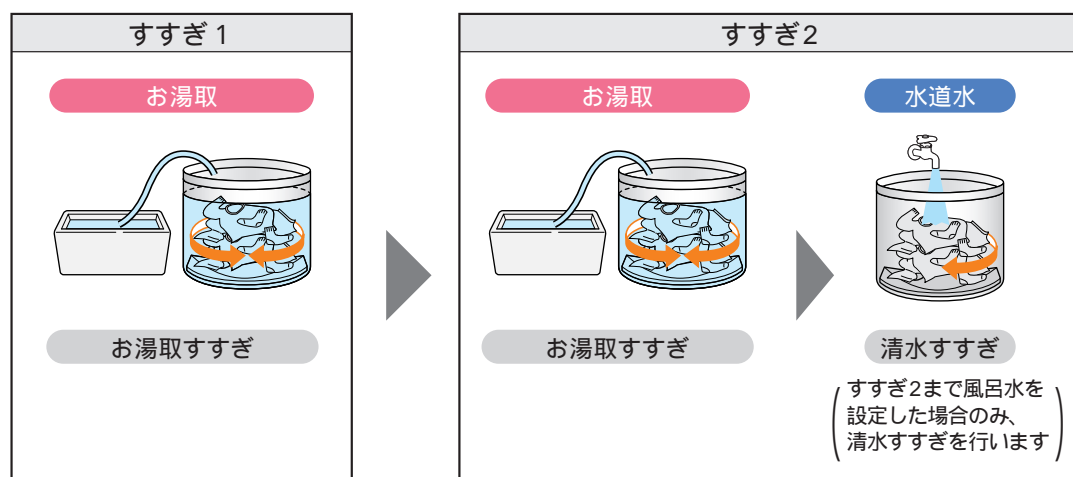
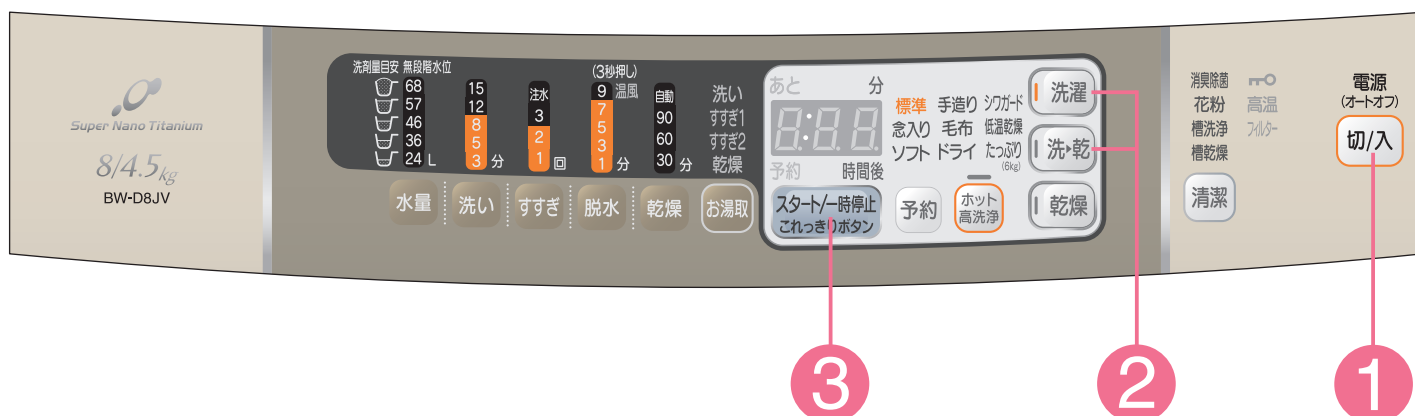
●お湯取設定して運転している場合は、風呂水の吸水状態により、運転時間が長くなることがあります。
●「洗濯」運転で風呂水を使った場合、洗濯終了後に乾燥フィルターが湿っていることがあります。
お湯の影響であり、異常ではありません。気になる場合は、よく乾かしてください。
●「乾燥」運転で入浴剤の入った風呂水を使用した場合、洗濯物に入浴剤の臭いがつくことがあります。
**●入浴剤の入った風呂水を使うときは、入浴剤の注意書きに従ってください。
色移りや変色を防ぐためです。** → P.13
**●発泡タイプ、ゼリータイプ、とろみタイプの入浴剤は風呂水を吸水できない場合がありますので、
ご使用にならないでください。**
●すべての行程で風呂水を使用する場合でも、呼び水に水道水を使用するため、水栓を開けてください。
●風呂水ポンプが運転を開始したあと、お湯取ホース内の空気を抜くため、音が大きくなることがあります。

清水すすぎ(仕上げ)設定時の動作

最終すすぎをお湯取で行った場合、最後に水道水を使用してすっきり仕上げます。
(最終すすぎが水道水の場合は、清水すすぎは行いません。)
清水すすぎは、工場出荷時は設定されていませんので、清水すすぎを使用するときは、設定を変更してください。 → P.60
次のようにお湯取を設定した場合、すすぎの最後に清水すすぎを行います。

洗い	すすぎ1	すすぎ2	乾燥
お湯取	お湯取	お湯取+清水すすぎ	お湯取
お湯取	お湯取	お湯取+清水すすぎ	水道水
お湯取	お湯取+清水すすぎ	すすぎ2の設定なし	お湯取
お湯取	お湯取+清水すすぎ	すすぎ2の設定なし	水道水

●すすぎ3回設定時、または洗いのみお湯取設定時は、清水すすぎを行いません。

【例】「すすぎ1」「すすぎ2」を「お湯取」設定にした場合(すすぎ2回設定の場合)

洗濯をする／洗濯～乾燥をする

準備 水栓を開け、洗濯物を入れる

1 切/入 を押し、電源を入れる

2 洗濯 洗▸乾 運転したいずれかのボタンを押し、コースを選ぶ

ボタンを押すごとに、選べるコースが点灯します。

標準 手造り シワガード
念入り 毛布 低温乾燥
ソフト ドライ たっぷり (6kg)

■ホット高洗浄を使うときは

を押し、ランプを点灯させる → P.61

■お湯取設定したいときは

お湯取 を押し、運転したい行程のランプを点灯させる → P.30

■「洗い」「すすぎ」「脱水」「乾燥」の設定を変えたいときは → P.50、54～57

3 スタート/一時停止 これっきりボタン を押す

洗濯物の量を測定し、約30秒後に水量を表示します。

※「毛布」「ドライ」コースは計測しません。
※「標準」「念入り」などのコースでも、あらかじめ水が入っている場合は計測しません。

洗剤量目安 無段階水位
68
57
46
36
24 L

4 水量表示に従って、洗剤、漂白剤を入れて内ふたを閉め、ソフト仕上剤を入れてふたを閉める

→ P.22～25

「たっぷり」コースの乾燥時間設定

洗▸乾ボタンを押すと表示が「3:00」→「-:--」の順に変わります。「-:--」から「3:00」には戻りませんので、洗▸乾ボタンを7回押して設定してください。

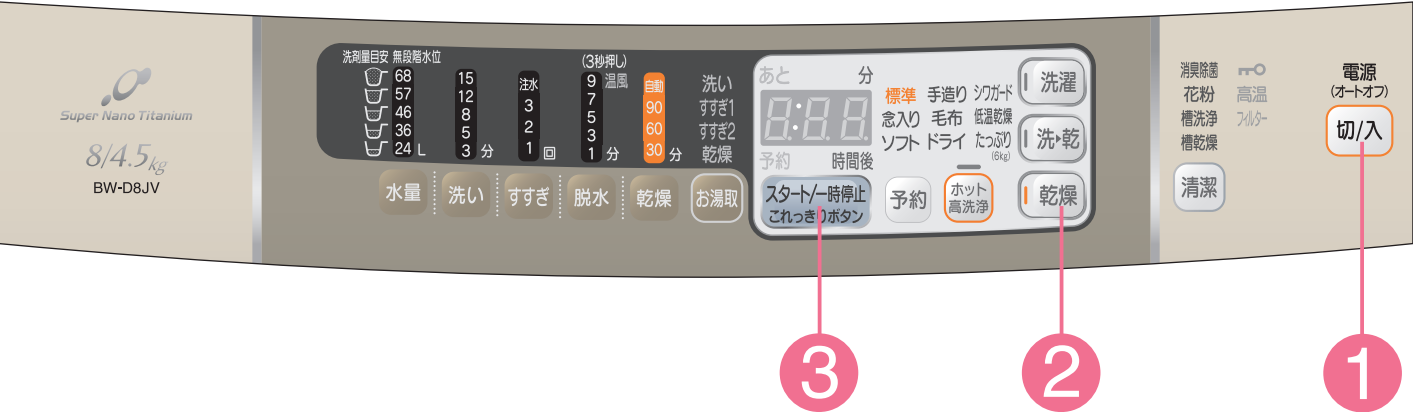
表示	設定内容
3:00	約3時間洗濯～乾燥し、湿り気を残して終了します。衣類の量が少なかったり、化繊系のものが多いと完全乾燥する場合もあります。
-:--	最低3時間は運転し、乾燥したら終了します。(最長5時間まで運転し、乾かなくても終了します。)

コースの使い分け

<table>
<tr><th rowspan="2">こんなときに</th><th rowspan="2">おすすめコース</th><th colspan="2">運転できるコースと洗濯・乾燥容量</th><th>ホット高洗浄</th><th>風呂水吸水</th><th rowspan="2">おすすめ洗剤</th></tr>
<tr><th>洗濯</th><th>洗▸乾</th><th>ホット高洗浄</th><th>お湯取</th></tr>
<tr><td>普段の洗濯物に</td><td>標　準</td><td>8kg</td><td>4.5kg</td><td rowspan="4">設定できる</td><td rowspan="5">設定できる</td><td rowspan="2">粉末合成洗剤
または
液体合成洗剤</td></tr>
<tr><td>汚れが多いときや厚手の洗濯物に</td><td>念入り</td><td>8kg</td><td>4.5kg</td></tr>
<tr><td>ランジェリーなど傷みが気になる洗濯物に</td><td>ソフト</td><td>4.5kg</td><td>設定できない</td><td>液体
中性洗剤</td></tr>
<tr><td>自分でコースを造る</td><td>手造り</td><td>8kg</td><td>4.5kg</td><td>粉末合成洗剤
または
液体合成洗剤</td></tr>
<tr><td>毛布などの洗濯・乾燥に</td><td>毛布
➔ P.38</td><td>4.7kg</td><td>2.8kg</td><td rowspan="2">設定できない</td><td>液体合成洗剤</td></tr>
<tr><td>ドライマーク付き衣類を洗濯するときに</td><td>ドライ
➔ P.42</td><td>1.5kg</td><td>設定できない</td><td>設定できない</td><td>ドライマーク
衣類専用洗剤
または
液体中性洗剤</td></tr>
<tr><td>綿のワイシャツなど、シワになりやすいものの洗濯・乾燥に</td><td>シワガード</td><td rowspan="3">設定できない</td><td>1kg</td><td rowspan="3">設定できる</td><td rowspan="3">設定できる</td><td rowspan="3">粉末合成洗剤
または
液体合成洗剤</td></tr>
<tr><td>熱に弱い衣類(化繊のくつ下、ランジェリー)などの乾燥に</td><td>低温乾燥</td><td>3kg</td></tr>
<tr><td>シワの気にならない衣類の洗濯〜乾燥に</td><td>たっぷり</td><td>6kg</td></tr>
</table>

残時間表示について

- ●残時間は1分毎に減っていきます。(乾燥運転中に乾き具合を検知して一気に減る場合がありますが異常ではありません)
- ●残時間は運転途中で補正しながら表示するので、増減する場合があります。
- ●残時間はあくまで目安表示です。
- ●前回運転したときの水道水圧が低かった(給水時間が長かった)場合には、運転開始直後の残時間表示が長くなることがあります。➔ P.71
- ●乾燥運転中に「10〜20」分点滅状態から減らなかったり、一度に2〜9分残時間が減ることがありますが、異常ではありません。➔ P.71

乾燥をする

準備 水栓を開け、洗濯物を入れる

1 切/入 を押し、**電源を入れる**

2 乾燥 を押し、**コースを選ぶ**

ボタンを押すごとに、選べるコースが点灯します。

標準	手造り	シワガード
念入り	毛布	低温乾燥
ソフト	ドライ	たっぷり (6kg)

タイマー乾燥(30/60/90分)するときは、「標準」コースを選び、

乾燥 を押し、**希望の時間のランプを点灯させる** → P.49

※「標準」コースでのみタイマー乾燥することができます。

■お湯取設定したいときは → P.30

お湯取 を押し、 乾燥 のランプを点灯させる

3 内ふた、ふたを閉めて、

スタート/一時停止 これっきりボタン **を押す**

洗濯物の量を計測し、残時間(目安)を表示します。

	設定内容
自動 90 60 30 分	乾き上がるまで自動運転します。
自動 90 60 30 分	30分間乾燥運転します。(温風運転で衣類をほぐし、干しやすくします。)
自動 90 60 30 分	60分間乾燥運転します。
自動 90 60 30 分	90分間乾燥運転します。

ご注意

漂白剤などを使用したとき

洗濯時、漂白剤や次亜塩素酸ナトリウムなどの薬剤をご使用になったときは、十分(においが残らない程度)にすすいでから乾燥してください。

- 洗濯物に漂白剤などが残っているまま乾燥すると、本体の寿命を縮めたり、衣類を傷めます。

コースの使い分け

こんなときに	おすすめコース	乾燥容量	風呂水吸水
普段の乾燥に	標　準	4.5kg	設定できる
厚手の乾燥に	念入り	4.5kg	設定できる
ドライマークや平干し表示のセーター乾燥に	ドライ →P.42	0.4kg	設定できる
綿のYシャツなどの乾燥に	シワガード	1kg	設定できる
熱に弱い衣類(化繊のくつ下、ランジェリー)などの乾燥に	低温乾燥	3kg	設定できる

衣類の縮みについて

衣類は水につけたり、洗濯して乾かすだけで縮むものがありますが、乾燥を行うとさらに縮みが大きくなるものもあります。

●縮みの程度は1回目の洗濯・乾燥でほぼ決まります。

縮みやすいもの

サマーセーター

綿や麻のニット製品など

運動用くつ下

ポリウレタン混紡の製品など

縮みにくいもの

ワイシャツ **ブラウス**

綿、混紡などの織物

ポリエステル製品など

●縮みの程度は生地の種類や織りかた、縫製、仕上げなどによっても異なります。
●縮みやすい衣類の例：ウールや綿のセーターでリブ編みのもの

縮みについての対応

●乾燥前に衣類の取扱絵表示・材質表示をよく確認します。
●天日乾燥を上手に併用します。(例えば、天日乾燥したものの仕上げに乾燥を行うなど)
●縮みやすいものについては、できればあらかじめひと回り大きめの衣類のご購入をお勧めします。

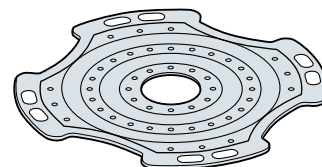
毛布の洗濯をする／洗濯～乾燥をする

洗濯物の準備

■洗濯・乾燥する量や種類により、洗濯・脱水槽への入れかたなどが異なります。
お洗濯キャップは下表に従い、正しくご使用ください。

■2.8kg～4.7kgの毛布を洗濯するときは、別売りの「お洗濯キャップ(MO-F92)」が必要です。→P.79

●お洗濯キャップを使用せずに洗濯すると、洗濯物を傷めたり、本体が破損する恐れがあります。

※お洗濯キャップの取り付け・取り外しかたについて →P.41

	毛布	掛ふとん	お洗濯キャップ
「洗濯」運転	2.8kg未満	ー	お洗濯キャップを使用しなくても運転できます。
	2.8kg～4.7kg	1.8kg以下	お洗濯キャップを使用して運転してください。
「洗▶乾」運転	2.8kg未満	ー	お洗濯キャップは使用しないで運転してください。

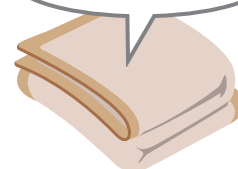
「洗濯」運転の場合

洗濯できるもの

■洗濯できる毛布

●手洗イ と表示されている毛布。

●アクリル、またはポリエステルのマイヤー毛布、タフト毛布、織毛布（幅180cm×長さ230cm以下、1枚の重さが4.7kg以下）

●電気毛布については、電気毛布の取扱説明書に従って洗濯してください。
(「洗▶乾」運転はしないでください)

■洗濯できる掛ふとん

●中わた材質が化せん（ポリエステル）のふとん
掛ふとん　(シングルサイズ　幅150cm×長さ210cm以下、中わた質量1.8kg以下のもの)
肌掛ふとん(ダブルサイズ　　幅190cm×長さ210cm以下、中わた質量1.8kg以下のもの)

●中わた材質が羽毛の掛ふとんで □、手洗イ 表示のあるもの
(例：肌掛ふとん　中わた質量0.5kgなど)

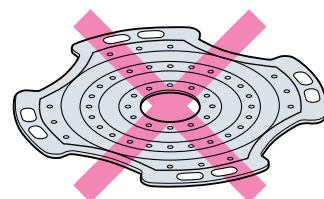
ご注意 ●中わた材質が羊毛のものや、カバー材質が絹のものは洗わないでください。

■その他洗濯できるもの

●手洗イ 表示のベッドパット、カーテン

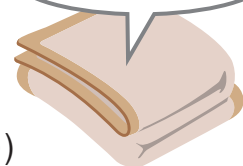
●手洗イ 表示のまくら、クッション（中わたが化せん(ポリエステル)のもの）

「洗▶乾」運転の場合

■お洗濯キャップは使用しないでください。
乾燥の熱でお洗濯キャップが溶けてしまいます。

洗濯～乾燥できるもの

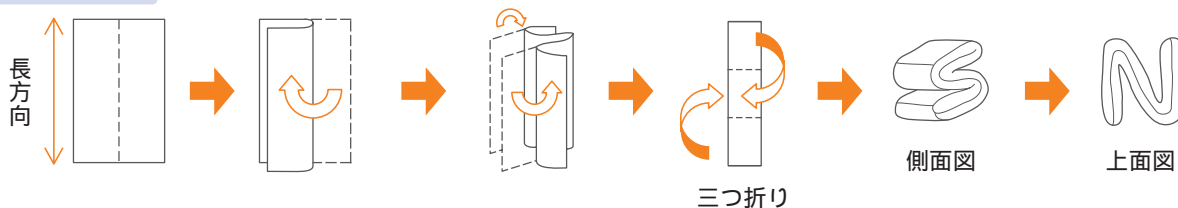
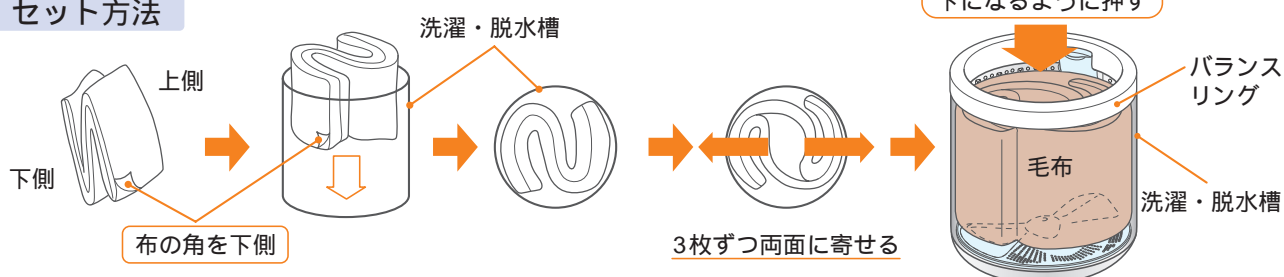
■洗濯～乾燥できる毛布

- 手洗イ と表示されている毛布。
- アクリル、またはポリエステルのマイヤー毛布、タフト毛布、織毛布（幅180cm×長さ230cm以下、1枚の重さが2.8kg未満）

■掛ふとん、まくら、電気毛布は洗濯～乾燥できません(傷んでしまうため)

お洗濯キャップを使用するときの入れかた（掛ふとんと2.8kg～4.7kgの「洗濯」運転）

1. **毛布、掛ふとんの角から、洗濯・脱水槽に少しずつ入れます。**

2. **掛ふとんは中わたの空気を追い出すように、少しずつ入れます。**

お洗濯キャップを使用しないときの入れかた（2.8kg未満の「洗濯」運転と「洗乾」運転）

ご注意 ●毛布の角を下側にしないと、運転中に毛布を傷める恐れがあります。

毛布の洗濯をする／洗濯～乾燥をする(続き)

【コースの設定～運転】

準備 **水栓を開け、洗濯物を入れ、「洗濯」運転(2.8kg以上)の場合は、お洗濯キャップをセットする**

「洗▶乾」運転の場合は、お洗濯キャップを使用しないでください。

1 切/入 を押し、**電源を入れる**

2 洗濯 洗▶乾 **運転したいいずれかのボタンを押し、「毛布」コースを選ぶ**

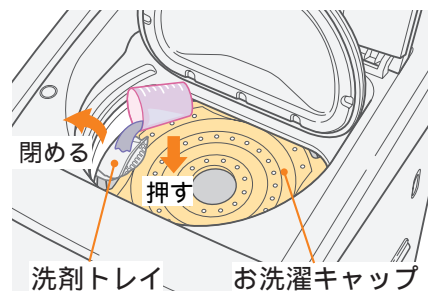
■お湯取設定したいときは ➔P.30

を押し、運転したい行程のランプを点灯させる

3 **液体洗剤、ソフト仕上剤をそれぞれの投入口へ入れて、内ふた、ふたを閉める** ➔P.22～25

(液体洗剤は洗剤トレイに入れてください)

■洗剤の入れかた

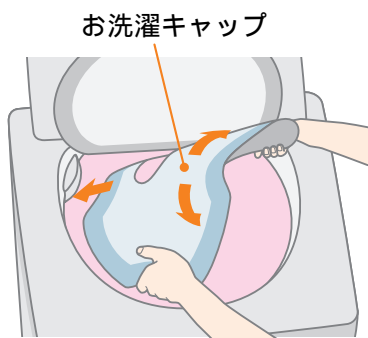
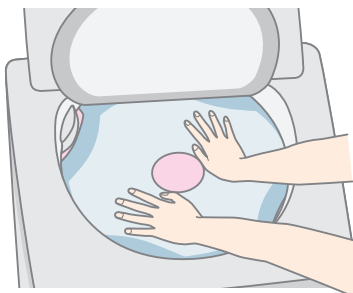
お洗濯キャップを下側に押しながら洗剤トレイを開けて、液体洗剤を入れる（羽毛などは液体中性洗剤)

4 スタート/一時停止 これっきりボタン **を押す**

水量は自動的に「68L」になります。
お好みに合わせて設定できます。

洗濯が終わったら、お洗濯キャップを外してください。

お願い ●運転終了後、乾きムラがあるようなときは、毛布を折り返し、乾燥の「ドライ」コースで再度乾燥させてください。

お洗濯キャップの取り付けかた

1 **お洗濯キャップを曲げ、凹部と洗濯・脱水槽の凸部(プラスチック)を合わせる**

2 **図のように、お洗濯キャップ全体を洗濯・脱水槽の中に入れる**

3 **中央リング部を持って、バランスリングのすぐ下まで引き上げる**

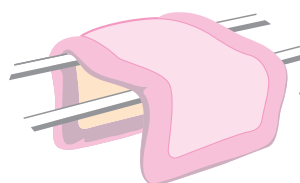
お洗濯キャップの取り外しかた

1 **お洗濯キャップの手前側を押し下げる**

2 **中央リング部を図のように持ち、矢印の方向に曲げる**

3 **そのまま手前に引くように、持ち上げる**

干しかた

●**風通しのよいところで自然乾燥させます。**
(掛ふとんの場合は、晴天の日で約4時間かかります)

●掛ふとんは時々裏返すと乾燥がより効果的です。
また、時々中わたをつまんでほぐすと、ふっくら仕上がります。

●羽毛の掛ふとんは、中わたの片寄りをほぐしてから干すとふっくら仕上がります。(羽毛の変質と側地の傷みを防ぐため、シーツなどを上に掛けて干してください)

●毛布は湿っているうちに、ブラシで一方向に毛並みをそろえると、きれいに仕上がります。

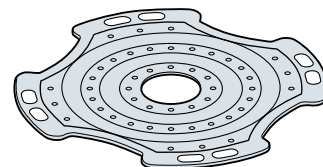
ドライマーク付き衣類の洗濯をする／乾燥をする

洗濯物の準備

**■洗濯・乾燥する量や種類により、洗濯・脱水槽への入れかたなどが異なります。
お洗濯キャップは下表に従い、正しくご使用ください。**

■0.4kg〜1.5kgの衣類を洗濯するときは、別売りの「お洗濯キャップ(MO-F92)」が必要です。 ➔ P.79

●お洗濯キャップを使用せずに洗濯すると、洗濯物を傷めたり、本体が破損する恐れがあります。

※お洗濯キャップの取り付け・取り外しかたについて ➔ P.45

	洗濯量	お洗濯キャップ
「洗濯」運転	0.4kg未満	お洗濯キャップを使用しなくても運転できます。
	0.4kg〜1.5kg	お洗濯キャップを使用して運転してください。
「乾燥」運転	0.4kg未満	お洗濯キャップは使用しないで運転してください。

「洗濯」運転

洗濯できるもの

衣類の取扱絵表示	手洗イ 表示があるもの ドライ 表示があるもの

●セーター、カーディガン(ウール、アンゴラ、カシミヤなど)

●スラックス、スカート

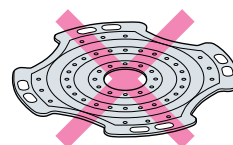
●ブラウス、シャツ、ワンピース(絹、麻など)

●学生服、セーラー服

※ドライ 表示があっても、洗えないものがあります。 ➔ P.16

ご注意 ●左記以外の衣類については、衣類の取扱絵表示や洗剤の表示に従ってください。

「乾燥」運転

**■お洗濯キャップは使用しないでください。
乾燥の熱でお洗濯キャップが溶けてしまいます。**

乾燥できるもの

●ウール、アンゴラ、カシミヤなどのセーター、カーディガン

●ウール、ウール混紡のスカートやスラックス

●麻、ポリエステルなどのブラウス、シャツ、スカート

※ドライマーク付衣類でも上記のものは乾燥できます。

●乾燥できる衣類の量は1枚です。

●0.4kgを超える大物は乾燥しないでください。

ご注意 ●取扱絵表示および素材表示のないものは、クリーニングに出すことをおすすめします。

お洗濯の準備

■「ドライ」コースはかくはん翼を回転させずに、洗濯・脱水槽を回す槽回転水流で、手洗イ表示のデリケートな衣類や、ドライ表示の衣類をやさしく洗い上げるコースです。衣類に力をかけない洗いかたをしますので、前もって下記の前処理をしてください。

衣類の前処理

- ●しみやひどい汚れは早めに処理してください。
  時間がたつと落ちにくくなりますので、お洗濯前に部分洗いなどで処理をしておくとより効果的です。
- ●ボタンやししゅうがついている衣類は裏返にします。
- ●ボタンやファスナーは閉めてください。

色落ちの確認

- ●色落ちしそうな衣類は、あらかじめ、色落ちの確認をしてください。白いタオルなどに洗剤液を含ませ、衣類の目立たない部分に強く押し当ててタオルに色移りしないか確認してください。
  色落ちがあった場合は、お洗濯しないでください。
- ●色落ちしやすい衣類(スカーフ、外国製の衣類など)は、十分に注意してください。

脂汚れ、しみなどを落ちやすくする

えり、そで口などの脂汚れ

●えり、そで口、すそやポケット回りの汚れは、洗剤の原液をつけて、ブラシで一定方向にこすってください。

しみ

●裏にタオルを当て、洗剤の原液をつけてブラシなどで軽くたたいて落します。

洗濯後、縮みが大きくなった場合のことを考えて、元の形に修正するために型紙を取っておくと便利です。

しみの抜きかたワンポイント

●万一、衣類にしみがついた場合は、3倍濃度の洗剤液につけ置きしてください。

※上記対応でしみが抜けないときは、下記のように市販の漂白剤をご使用ください。

●漂白剤は、酸化型と還元型とに分けられ、さらに酸化型は塩素系と酸素系に分けられます。各々、下記のような特徴があり、使えるものと使えないものがありますので、ご使用前に漂白剤の容器に表示してある注意書きをよくご覧になり、正しくご使用ください。

・酸化型
(1)塩素系(ハイター)：
漂白力、殺菌力はもっとも強いのですが、色物や毛・絹には使えません。
(2)酸素系(ワイドハイター、カラーブライト)：
色・柄物に使えますが、粉末の場合は毛・絹には使えません。

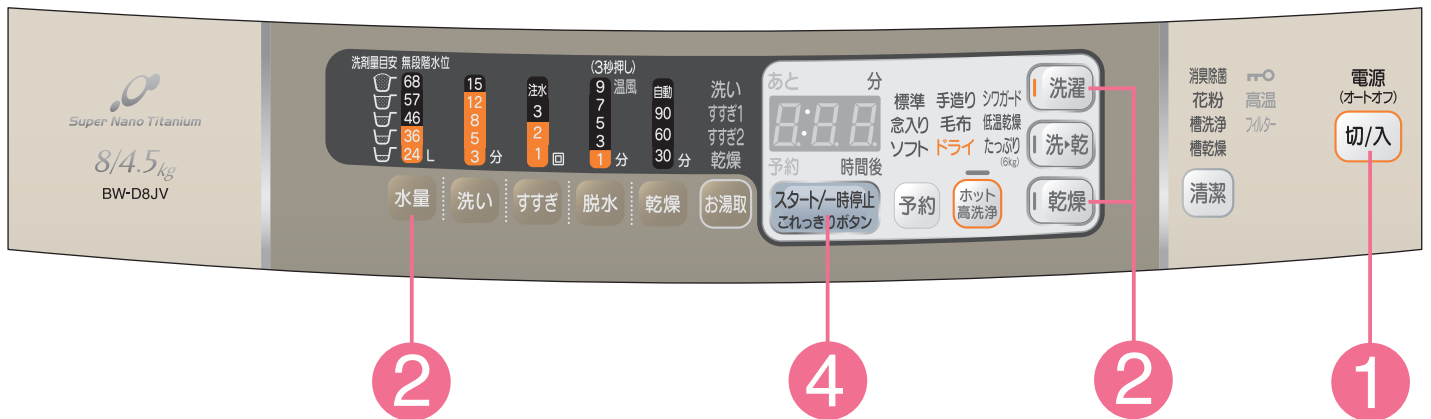
・還元型(ハイドロハイター)
水中の鉄分で黄ばんだり、さびがついたりしたときや、塩素系漂白剤のためにワイシャツのえりの芯地が黄変したときに使います。色・柄物には使えません。

使用する洗剤について

■使用する洗剤について

- ●衣類の取扱絵表示がドライ表示のものは、ドライマーク衣類専用の洗剤(液体)を使用してください。
  手洗イ表示のあるものは、中性洗剤(液体)も使用できます。
- ●使用量は洗剤の表示に従ってください。
- ●液体洗剤以外は使わないでください。

ドライマーク付き衣類の洗濯をする／乾燥をする(続き)

【コースの設定～運転】

準備 **水栓を開け、洗濯物を入れ、「洗濯」運転(0.4kg以上)の場合は、お洗濯キャップをセットする**

「乾燥」運転の場合は、お洗濯キャップを使用しないでください。

1 切/入 を押し、**電源を入れる**

2 洗濯 **運転したいいずれかのボタンを押し、「ドライ」コースを選ぶ** 乾燥

水量 を押し、**水量を設定する**

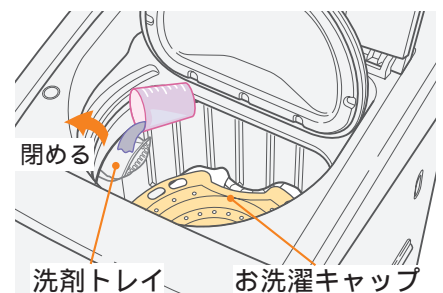
(選べる水量は36Lと24Lです)

3 **液体洗剤、ソフト仕上剤をそれぞれの投入口へ入れて、内ふた、ふたを閉める** → P.22～25

(液体洗剤は洗剤トレイに入れてください)

■洗濯時の洗剤の入れかた

洗剤トレイを開けて、液体洗剤を入れる

液体洗剤を入れる

4 スタート/一時停止 これっきりボタン **を押す**

洗濯が終わったら、お洗濯キャップを外してください。

お願い **●お湯や風呂の残り湯は使用しないでください。**
衣類の縮みが大きくなったり、入浴剤の色が移る恐れがありますので、水道水を使用してください。

お洗濯キャップの取り付けかた・取り外しかた

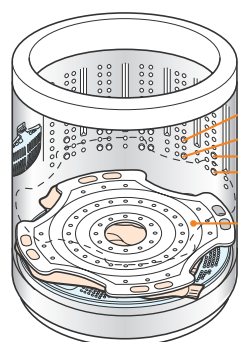
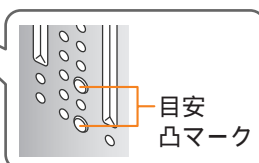
取り付けかた

お洗濯キャップの凹部と洗濯・脱水槽の凸部(プラスチック)を合わせて、2つ折りにして洗濯・脱水槽に入れる。

取り外しかた

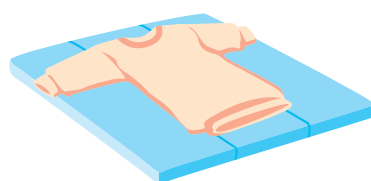
取り付けたときと同じように、洗濯・脱水槽の中で2つ折りにして引き出す。

お洗濯キャップ

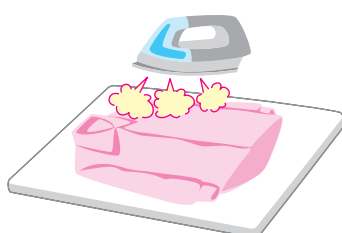
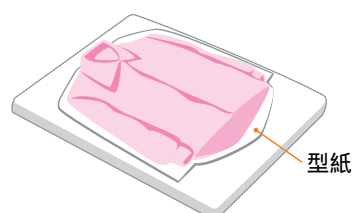
洗える目安

使用する水位	洗える量
36L	1.5kgまで
24L	0.5kgまで

ご注意

●洗濯物はきちんとたたんでから、洗濯・脱水槽に均一に入れて、お洗濯キャップでおさえてください。

干しかた

●ウール、アンゴラ、カシミヤなどのセーターは、形を整えて日陰で平干しにします。
●風呂のふたなどを使って平干しにすると形くずれが防げます。

●ブラウスやワンピースは形を整えて日陰でハンガーに干します。

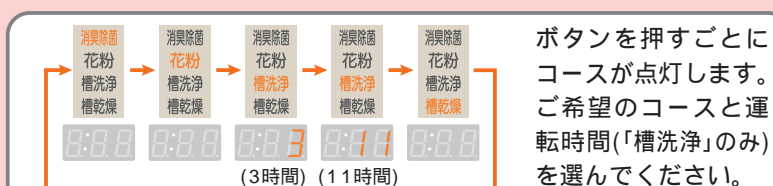
仕上げ(縮み、形くずれの直しかた)

●スチームアイロンを軽く浮かせてスチームをかけ、形を整えます。

●スチームをたっぷりあてたあと、型紙に合わせて元の形までのばし、形を整えます。

清潔コースを使う

準備 水栓を開ける

1 切/入 を押し、電源を入れる

2 清潔 を押し、コースを選ぶ

ボタンを押すごとにコースが点灯します。ご希望のコースと運転時間(「槽洗浄」のみ)を選んでください。

「消臭除菌」「花粉」コースは洗濯物を入れてください。

「槽洗浄」コースの場合

市販の衣類用塩素系漂白剤または洗濯槽クリーナーを入れる。

■お湯取設定したいときは →P.30

を押し、「お湯取」したい行程のランプを点灯させる
(「槽洗浄」「花粉」コースで設定できます)

「消臭除菌」「花粉」「槽乾燥」コースの場合

3 内ふた、ふたを閉めて、スタート/一時停止 これっきりボタン を押す

■使用量の目安
日立純正洗濯槽クリーナー(SK-1)や容器に記載があるものは、表示に従ってください。容器に表示がないものは、約500mLにしてください。

カビを防ぐ

槽乾燥	30分間の乾燥運転で洗濯・脱水槽を乾燥させ、黒カビの発生を抑えます。

カビを取る

槽洗浄	洗濯・脱水槽に発生した石けんかすや黒カビを洗い落とし、洗濯・脱水槽を乾燥します。

こんなときに

(3時間)
2か月に一度程度

(11時間)
石けんかすが発生したときしっかり掃除したいとき

ご注意

- キッチン用漂白剤では効果が少ないため、市販の洗濯槽クリーナーまたは衣類用塩素系漂白剤をご使用ください。
- 塩素系漂白剤や洗濯槽クリーナーを洗濯・脱水槽の中に入れるときは、本体表面に付着しないように注意してください。

コースの使い分け

こんなときに		おすすめコース	容量	運転時間	風呂水吸水
においや雑菌が気になるもの		消臭除菌	1kg	35分	設定できない
花粉をとりたいときに		花　粉	2kg	10分	設定できる
洗濯・脱水槽の汚れが気になるときに		槽洗浄	洗剤や衣類は入れない	3時間 / 11時間	設定できる
カビの発生を防止したいときに		槽乾燥	洗剤や衣類は入れない	30分	設定できない

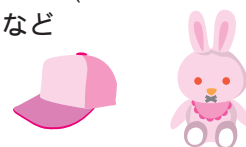
消臭除菌コースで運転できるもの(運転できないものは ➔ P.16)

●ウール、アクリル製品(強撚糸以外)

●ポリエステルや化繊混紡製品

●スーツやスラックスなど

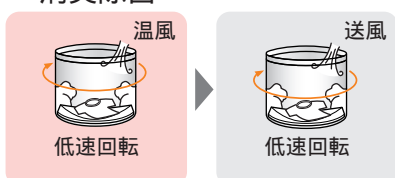
●くつ(スニーカー)やスリッパ

●帽子やかばん(皮革、毛皮製品以外)、ぬいぐるみ(スポンジが入っていないもの)など

1kg以下

衣類の入れかた

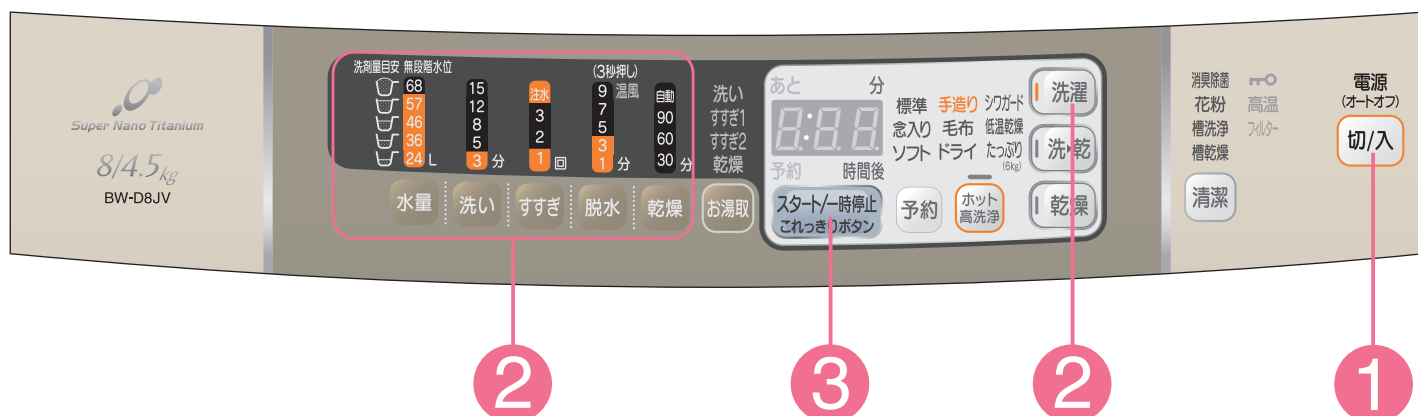
●衣類はきちんとたたんでから、洗濯・脱水槽の底に均一に広げて入れてください。
●除菌を確実にしたい衣類は、上の方に入れてください。
●臭いの種類によっては、消臭できないものもあります。
●菌の種類によっては、除菌できないものもあります。

洗濯・脱水槽の動作

消臭除菌

花粉

槽洗浄

自分でコースを造る

ランプが点灯している時間や回数の内容で運転します。

準備 水栓を開け、洗濯物を入れる

1 切/入 を押し、**電源を入れる**

2 洗濯 洗▸乾 運転したいいずれかのボタンを押し、**「手造り」コースを選ぶ**

(「洗濯」運転の場合)

を押し、**運転内容を設定する**

■ホット高洗浄を使うときは

を押し、ランプを点灯させる → P.61

■お湯取設定したいときは

お湯取 を押し、運転したい行程のランプを点灯させる → P.30

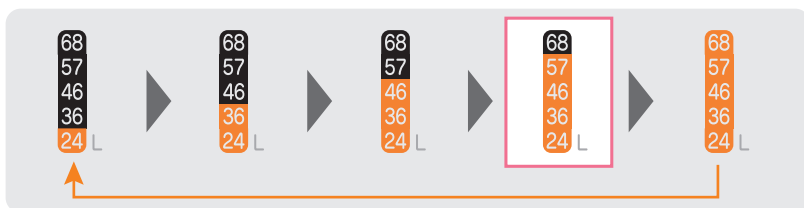
3 スタート/一時停止 これっきりボタン **を押す**

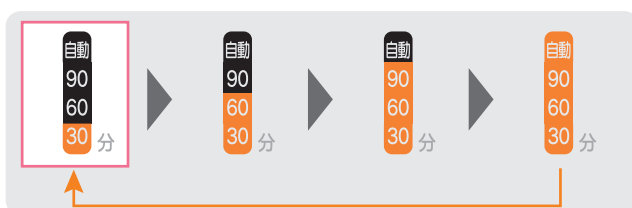
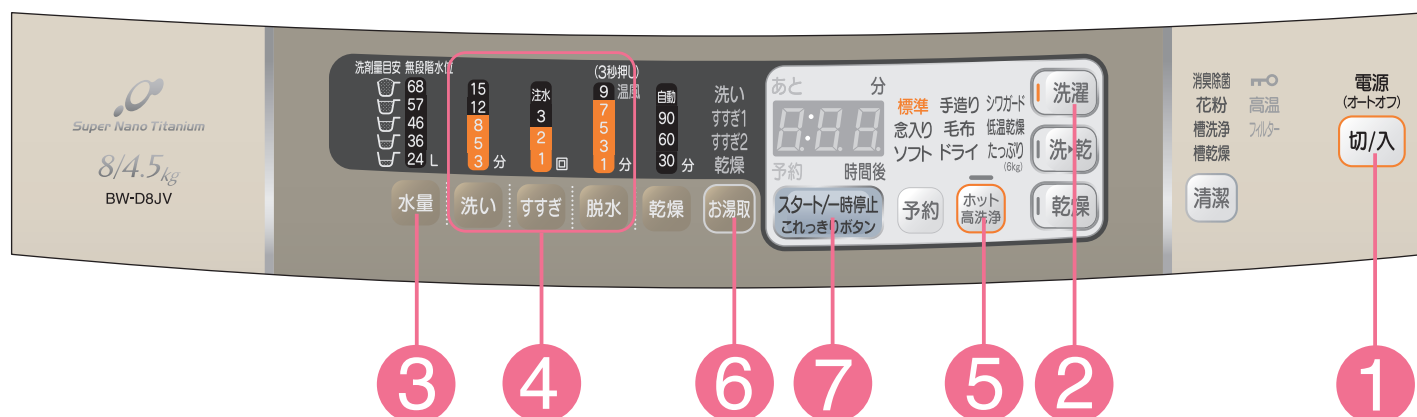
4 水量表示を目安に、
洗剤、漂白剤を入れて内ふたを閉め、ソフト仕上剤を入れてふたを閉める

→ P.22～25

コースの使い分け

●「手造り」コースの内容は記憶されます。（ほかのコースで設定した内容は記憶されません）
●繰り返し使うコースは「手造り」コースを使うと便利です。

内容の変えかた

■各ボタンを押すごとに設定が変わります。

■すすぎについて
●注水すすぎ：水をため、給水しながらすすぎます。
●ためすすぎ：水をためてすすぎます。
●すすぎ3回は、洗濯の「念入り」➔P.61、「手造り」コースでしか設定できません。

標準コースで部分運転をする

■洗い・すすぎ・脱水を設定したり、それぞれを組み合わせて運転することができます。
(設定内容は記憶されません)

■「標準」コース以外で部分運転をする場合は、運転しない行程のボタンを押し、表示を消すと部分運転ができます。(できないコースもあります)

■「脱水のみ」を設定したとき、残時間が脱水時間よりも長く表示されます。
(排水時間や脱水するための衣類のバランスを取る時間が含まれるためです)

こんな場合に	1	2	3	4
お好みの内容でお洗濯するとき **洗い→すすぎ→脱水**	電源 切/入 **電源ボタン「入」を押す**	洗濯 **洗濯コースボタンで「標準」を選ぶ**	水量 **水量を選ぶ** ※水量の設定がないときは、自動的に決まります。	洗い ボタンを押す
洗濯物を分けて洗いたいとき **洗いのみ(水をためたいとき)**				洗い ボタンを押す
シワが気になる洗濯物を脱水しないとき **洗い→すすぎ**				洗い ボタンを押す
のり付けするとき **洗い→脱水**				洗い ボタンを押す
洗った洗濯物をすすぎたいとき **すすぎのみ**				排水・脱水動作をしてからすすぎの給水を始めます。
洗った洗濯物をすすいで脱水したいとき **すすぎ→脱水**				
洗濯・脱水槽の水を排水したいときや、干す前に脱水したいとき **排水のみ、脱水のみ**				排水のみは脱水ボタンで「1分」を選び、脱水が始まったら電源ボタン「切」を押してください。

洗濯液を2度使うとき

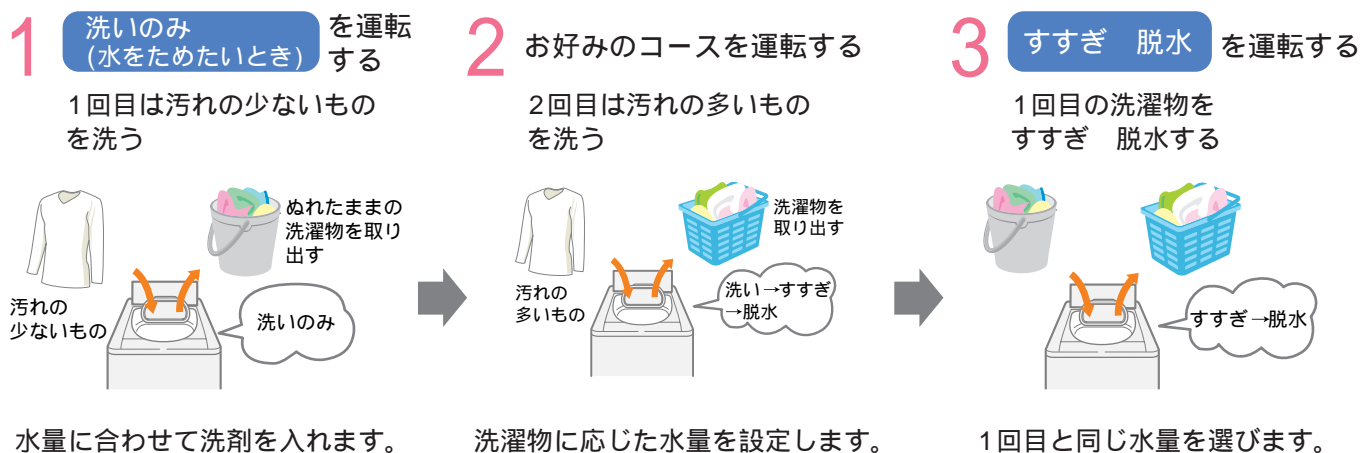
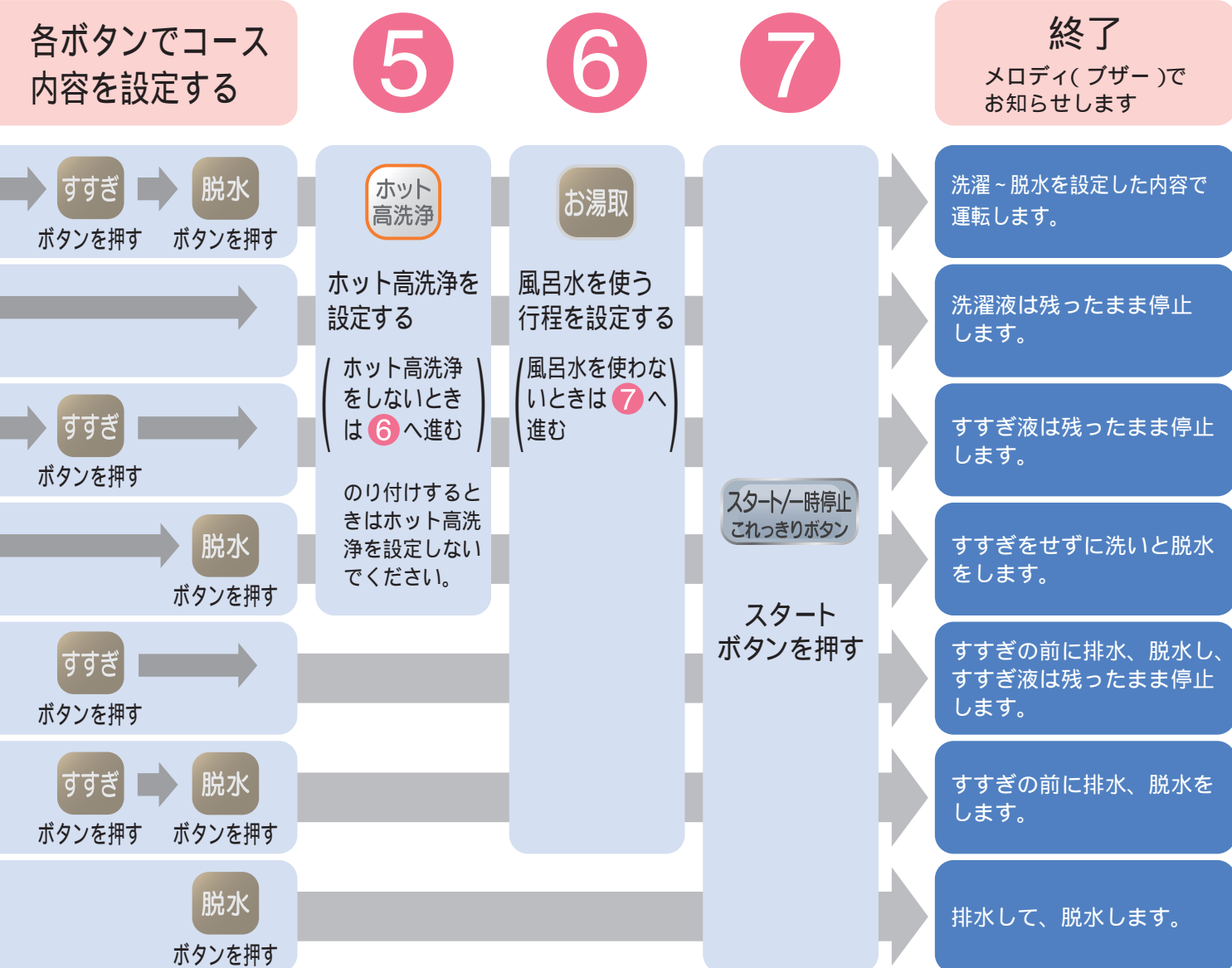
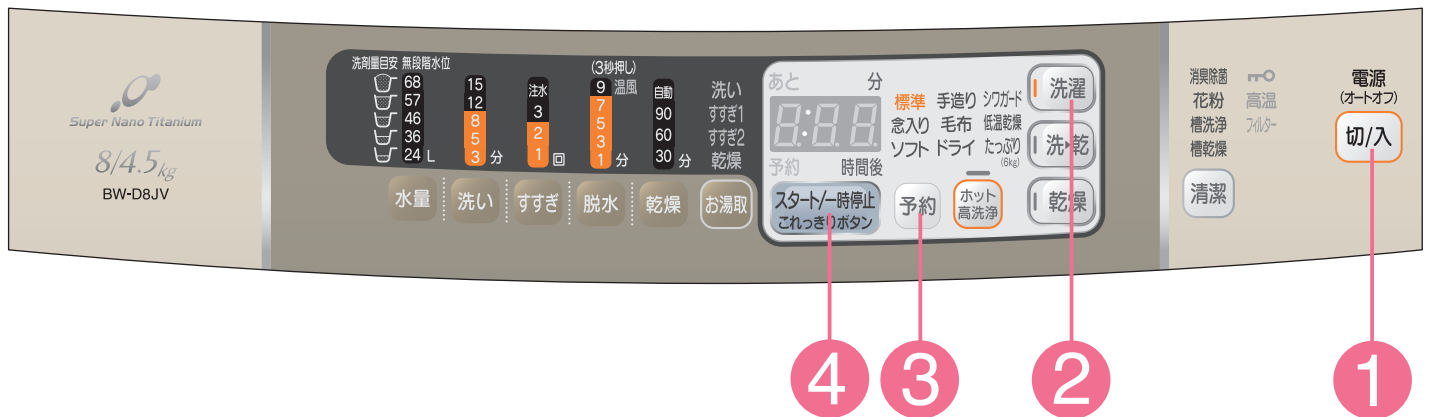
各ボタンでコース内容を設定する

5 ホット高洗浄
ホット高洗浄を設定する
（ホット高洗浄をしないときは 6 へ進む）
※のり付けするときはホット高洗浄を設定しないでください。

6 お湯取
風呂水を使う行程を設定する
（風呂水を使わないときは 7 へ進む）

7 スタート/一時停止 これっきりボタン
スタートボタンを押す

終了
メロディ（ブザー）でお知らせします

各ボタンでコース内容を設定する	終了
すすぎボタンを押す → 脱水ボタンを押す	洗濯～脱水を設定した内容で運転します。
（ボタン操作なし）	洗濯液は残ったまま停止します。
すすぎボタンを押す	すすぎ液は残ったまま停止します。
脱水ボタンを押す	すすぎをせずに洗いと脱水をします。
すすぎボタンを押す	すすぎの前に排水、脱水し、すすぎ液は残ったまま停止します。
すすぎボタンを押す → 脱水ボタンを押す	すすぎの前に排水、脱水をします。
脱水ボタンを押す	排水して、脱水します。

予約運転をする

仕上がり時間を3～12時間後の各1時間ごとに予約できます。出かけている間に洗いたいときや、夜間に洗って朝干したいときなどに便利です。

準備 水栓を開け、洗濯物を入れる

1 切/入 を押し、**電源を入れる**

2 洗濯 洗・乾 運転したいいずれかのボタンを押し、**コースを選ぶ**

■お湯取設定したいときは → P.30

を押し、運転したい行程のランプを点灯させる

3 予約 を押し、**運転終了時間を設定する**

4 スタート/一時停止 これっきりボタン **を押す**

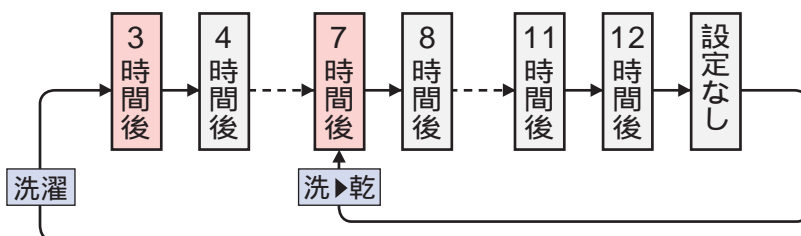
洗濯物の量を測定し、約30秒後に水量を表示します。

※「標準」「念入り」などのコースは、あらかじめ水が入っている場合、計測しません。

5 水量表示に従って、**洗剤を入れて内ふたを閉め、ソフト仕上剤を入れてふたを閉める** → P.22～25

洗濯内容を表示したあと、約8秒後に「予約」表示以外は消灯します。

予約ボタンの使いかた(切り替え内容)

■予約ボタンを押すごとに設定が変わります。

●温度センサー制御が設定されているときは、表示部にドットが点灯します。 ➔P.58

(11時間後の表示例)

3～12時間後で設定可能	「洗濯」運転、洗▶乾の「シワガード」「手造り」(30分乾燥、60分乾燥、90分乾燥)コースの場合
7～12時間後で設定可能	「洗▶乾」運転〔「シワガード」「手造り」(30分乾燥、60分乾燥、90分乾燥)コース以外〕の場合

■洗濯の「毛布」「ドライ」コースおよび「清潔」「乾燥」運転では予約できません。
■ホット高洗浄は設定できません。

こんなときには

●予約内容の確認： 予約 **を押す。**(押している間、予約内容を表示)

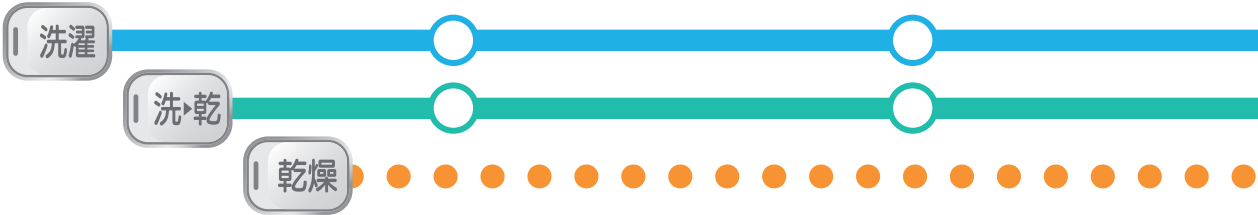
●予約の取り消し： 切/入 **を押し、電源を切る。**

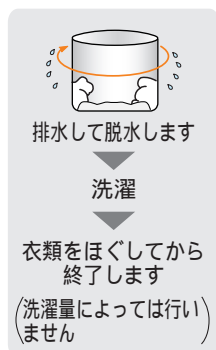
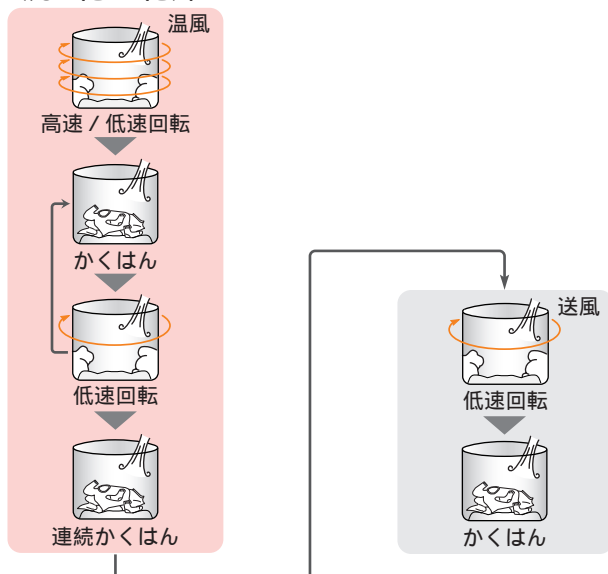
●予約の変更　： 切/入 **を押し、電源を切り、初めからやり直す。**

●衣類の追加　：電源を切らずに、衣類を追加する。

ご注意

●予約運転のとき、色移りしやすい衣類は一緒に洗濯しないでください。
●電源プラグを抜いたり、停電したときは、予約運転は取り消されます。
●洗濯物の量や質、給水量により仕上がり時間がずれることがあります。
●衣類のシワ防止のため、洗濯が終わったらできるだけ早く干してください。
●予約運転が始まる前に、スタート/一時停止 これっきりボタン を押してスタートさせると、運転が始まるまで一時停止はできません。
●予約運転により、Ag除菌お湯取ユニットを長時間浴槽内に浸したままにしておくと、Ag除菌お湯取ユニットのビーズ溶出量が増えて、寿命が短くなります。使用後はすぐに浴槽から出してください。

全自動コースの運転内容と、変更できる内容

コース	水量	洗い	すすぎ 1回目	すすぎ 2回目
標 準	57〜24L	8分	回転シャワーすすぎ2回※1	ためすすぎ
	68〜24L	3〜15分	ため、注水すすぎ1〜2回	
念入り	68〜24L	8〜12分	回転シャワーすすぎ4回※1	ためすすぎ
	68〜24L	3〜15分	ため、注水すすぎ1〜3回※2	
ソフト	57〜24L	8分	回転シャワーすすぎ2回※1	ためすすぎ
	68〜24L	3〜15分	ため、注水すすぎ1〜2回	
手造り ( )は洗▸乾時	57L(68L)	3分(8分)	注水すすぎ(ためすすぎ)	── (ためすすぎ)
	68〜24L	3〜15分	ため、注水すすぎ1〜3回※2	

- ●所要時間の目安時間は、室温20℃、水温20℃で運転した場合です。
- ●残時間は目安であり、実際の時間とは異なる場合があります。
- ●お湯取を設定して運転している場合は、風呂水の吸水状態により、運転時間が長くなる場合があります。
- ●所要時間の目安は給水時間(給水量毎分15L)、排水時間を含みます。(本体の残時間表示と上表の所要時間の目安は、水道水圧、洗濯物の量、排水条件などにより異なります)
- ●洗い時間、脱水時間は、実際に運転する時間とは異なる場合があります。
- ●( )は、手動で切り替え設定したときの目安時間です。
- ●「標準」「念入り」「ソフト」「低温乾燥」「たっぷり」コースは、衣類の量と質を計測して最適な洗濯内容を決定します。

運転する行程
標準設定内容
各ボタンで切り替えできる内容

脱水		乾燥		所要時間の目安		
洗濯	洗▶乾	洗▶乾	乾燥	洗濯	洗▶乾	乾燥
7分 1～9分	1分 (1分、7分)※3	自動 30、60、90分、自動	自動 30、60、90分、自動	39分 (24～59分)	1時間半 ～ 5時間半	1時間 ～ 5時間
7分 1～9分	1分	自動	自動	52分 (24～71分)	2時間 ～ 6時間	1時間 ～ 5時間半
7分 1～9分	—	—	—	39分 (24～59分)	—	—
3分 1～9分	7分 (1分、7分)※3	30分 30、60、90分、自動	—	31分	1時間半 ～ 5時間半	—

■コースの切り替えについて

- ●「スタート」後は、「一時停止」を押して変更します。
  設定水位に達したあとは、一時停止しても「水量」と「洗い」時間は変更できません。「洗い」が終わると変更できません。
- ●内容を変更できないコースもあります。
- ●電源を入れると、前回運転したコースが表示されます。
  (洗濯の「標準」「念入り」「ソフト」「手造り」コースの場合)

※1 風呂水設定時は、ためすすぎになります。
※2 「洗濯」運転の場合を示しています。
「洗▶乾」運転は、「ため、注水すすぎ1～2回」までしか設定できません。
※3 「洗▶乾」運転の場合、乾燥時間を「自動」にすると、脱水の表示は「1分」で、それ以外の時間にすると「7分」と表示されます。

全自動コースの運転内容と、変更できる内容(続き)

コース	水量	洗い	すすぎ 1回目	すすぎ 2回目
毛布	68L 68～24L	25分	注水すすぎ	注水すすぎ
ドライ	36L 36、24L	12分	ためすすぎ	ためすすぎ
シワガード	36L 68～24L	12分	回転シャワーすすぎ2回	ためすすぎ
低温乾燥	57L 68～24L	8分 3～15分	回転シャワーすすぎ2回 ため、注水すすぎ1～2回	ためすすぎ
たっぷり	57～24L 68～24L	8分 3～15分	回転シャワーすすぎ2回※1 ため、注水すすぎ1～2回	ためすすぎ

●乾燥の目安時間は、室温20°C、水温20°Cで運転した場合です。
●室温が約5°C以下のとき、または約30°Cをこえたときには、自動的にヒーター入力が下がり、乾燥時間がさらに長くなることがあります。
●乾燥フィルターが目づまりしていると乾燥時間は長くなります。
●大物などは、丸まったりして乾燥時間が長くなることがあります。
●残時間表示が「10分」、「20分」で、1時間～2時間待機することがあります。
（規定の乾き具合になるまでセンサーで検知し、運転を継続しているためです。）

運転する行程

標準設定内容

各ボタンで切り替えできる内容

脱水		乾燥		所要時間の目安		
洗濯	洗▸乾	洗▸乾	乾燥	洗濯	洗▸乾	乾燥
7分 1～9分	7分	自動	—	62分	4時間	—
1分	—	—	100分 (ランプは90分)	29分	—	100分
—	7分	30分	30分	—	1時間半	30分
—	1分	自動	自動	—	1時間半 ～ 6時間半	1時間 ～ 6時間
—	1分	180分※2 180分※2、自動	—	—	3時間 ～ 5時間半	—

※1 風呂水設定時は、ためすすぎになります。

※2 乾燥時間は 洗▸乾 で切り替えます。
180分に設定した場合、残時間表示部に「3：00」と表示されます。P.34

いろいろな使いかた

温度センサー制御を設定・解除したいとき

**■室温を検知し、洗い時間をコントロールします。
　室温が低い場合は、洗い時間が長くなります。**

設定時

「設定あり」のときは、このドットが点灯します。
(スタート後消灯)

解除時

解除したときは、ドットが
消灯します。

工場出荷時は「設定なし」にしています。設定を変更するときは

1 切/入 を押し、電源を入れる

2

を3秒以上押す

●洗濯と洗▸乾での「標準」「念入り」コースで動作します。
　(「洗い」のみなど、設定を変更した場合は動作しません)
●お湯取設定時、温度センサー制御は動作しません。
●連続して洗濯したときなどは、温度センサー制御が動作しない場合があります。
●「ホット高洗浄」設定時、温度センサー制御は動作しません。
●設定内容は記憶されます。

温風脱水を設定・解除したいとき

**■脱水時に温風を吹きかけることで、衣類を温かくやわらかな状態で取り出すことができます。
(「毛布」「ドライ」コース、「洗▸乾」「乾燥」「清潔」では行いません)**

工場出荷時は「設定なし」にしています。設定を変更するときは

1 切/入 を押し、電源を入れる

2

を3秒以上押す

●設定内容は記憶されます。

設定時

解除時

ご注意 ●温風脱水中に一時停止すると、高温ランプが点灯することがあります。高温ランプ点灯中はふたを開けられません。
(高温ランプが点灯している間は、洗濯・脱水槽内の温度を下げるため冷却運転を行っています)

ほぐし脱水を設定・解除したいとき

■「洗濯」運転の最終脱水は、脱水終了後にほぐす運転を行い(2～4分)、洗濯物を取り出しやすくします。(「毛布」「ドライ」コースは行いません)

工場出荷時は「設定あり」にしています。設定を変更するときは

を押し、電源を入れる

2 洗濯 **を3秒以上押す**

●設定内容は記憶されます。

いたずら防止モードを設定・解除したいとき

■洗いの給水後にふたをロックするように設定できます。

工場出荷時は「設定なし」にしています。設定を変更するときは

1 **ふたを閉め、** 切/入 **を押し、電源を入れる**

2 洗濯 **を押し、「標準」コースを設定する**

3

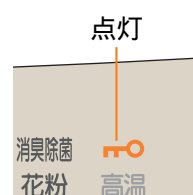
を3秒以上押す

設定時

点灯

消臭除菌 花粉 高温

解除時

消灯

●設定内容は記憶されます。

メロディ(ブザー)音・終了予告音を変更したいとき

■運転の終了予告(終了10分前)と終了を、メロディ(ブザー)でお知らせします。
■メロディ(ブザー)を変更、または取り消したいときは、

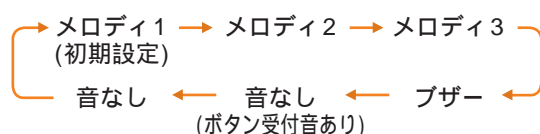
1 切/入 **を押し、電源を入れる**

メロディ(ブザー)変更、または消す

2

を3秒以上押す

次のように切り替わります。

メロディ1(初期設定) → メロディ2 → メロディ3 → ブザー → 音なし(ボタン受付音あり) → 音なし → メロディ1

●設定されると各メロディ音が鳴ります。
音なし(ボタン受付音あり)のときは「ピー」、音なしのときは「ピッ」と鳴り、設定完了をお知らせします。
●設定内容は記憶されます。

終了予告音の設定・解除

を3秒以上押す

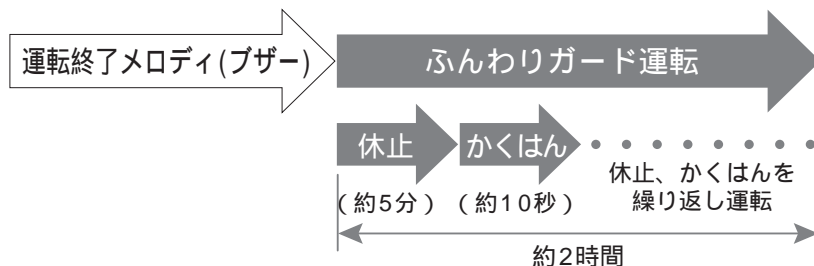
設定完了は「ピッ・ピッ・終了予告音」でお知らせします。
解除したときは「ピッ・ピッ・ピッ」でお知らせします。

●工場出荷時は「設定あり」にしています。
●脱水中、衣類の片寄りが発生し、脱水をやり直したときは鳴りません。
●設定内容は記憶されます。

いろいろな使いかた(続き)

ふんわりガードを設定・解除したいとき

■乾燥終了後、洗濯物を取り出すまで、ふんわり感を保つため、かくはん運転を行います。
(「毛布」「ドライ」「シワガード」「消臭除菌」「花粉」「たっぷり(180分運転)」コースは除く)

ふんわりガード運転 10秒間かくはんを5分間隔で約2時間運転します。
ふたを開けると終了します。

ふんわりガード運転中は、
残時間表示が「0：00」
で点滅表示します。

工場出荷時は「設定なし」にしています。設定を変更するときは

1 **を押し、電源を入れる**

2 **を3秒以上押す**

設定完了は「ピー」で、
解除したときは「ピッ」
でお知らせします。

●設定内容は記憶されます。

乾き具合を調節したいとき

■乾燥後の洗濯物の乾き具合は、洗濯物の量、大きさ、質によって異なります。
お客様のご使用状況に合わせて、調節してください。

工場出荷時は「標準」にしています。設定を変更するときは

1 **を押し、電源を入れる**

  を押し、「標準」コースを点灯させる

  を3秒以上押す

●設定内容は記憶されます。

H	**「強め」：乾きムラが多いとき (シワが多くなります)**
-	**「標準」：工場出荷時**

清水(仕上げ)すすぎを設定・解除したいとき

■最後のすすぎ行程を「お湯取」に設定したとき、すすぎ行程の最後に水道水ですすぎ運転を行い、すっきりきれいにすすぎます。

工場出荷時は「設定なし」にしています。設定を変更するときは

  を押し、電源を入れる

  を3秒以上押す

●設定内容は記憶されます。

0	**設定なし(工場出荷時) (清水すすぎは行いません。)**
1	**設定あり**

念入りコースですすぎ3回を設定・解除したいとき

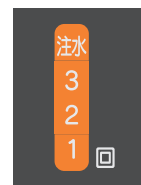
■注水すすぎ3回、ためすすぎ3回を設定します。(「洗濯」運転のみ設定できます)

工場出荷時は「設定なし」にしています。設定を変更するときは

1. **を押し、電源を入れる**

2. **を押し、「標準」コースを点灯させる**

3. **すすぎ を3秒以上押す**
「ピー」でお知らせします。

4. **を押し、「念入り」を点灯させる**
注水すすぎ3回が表示されます。

ためすすぎ3回を設定するときは

5. **すすぎ を6回押す**
ためすすぎ3回が表示されます。

●設定内容は記憶されます。

ホット高洗浄を使う

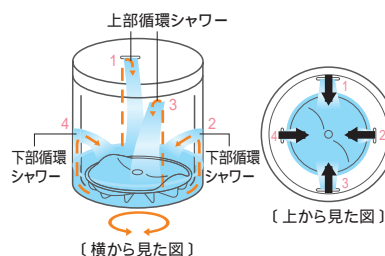
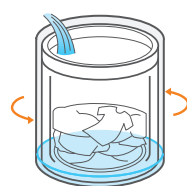
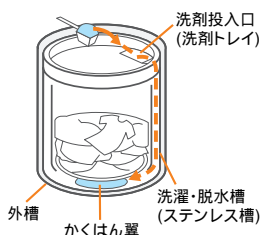
■高濃度洗剤液を衣類に染み込ませたあと、温風を吹きかけ洗剤を活性化させて洗浄します。(「毛布」「ドライ」コース、および「乾燥」「清潔」「予約」運転では設定できません)

1. **洗剤を投入する**
投入口から投入された洗剤が、かくはん翼の下に落ちる。

2. **水を少量給水**

3. **高濃度洗浄液を作る**
かくはん翼の裏羽根でかくはん

4. **衣類に濃縮洗剤を浸透させる。**

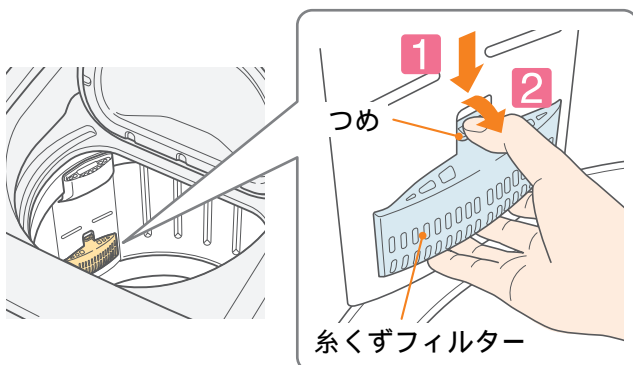
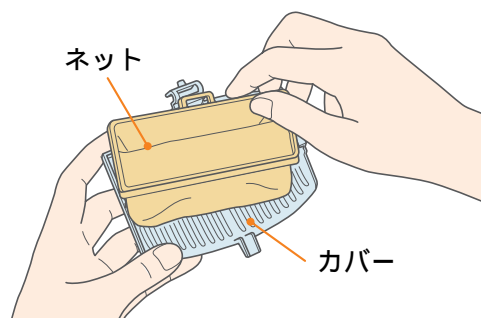
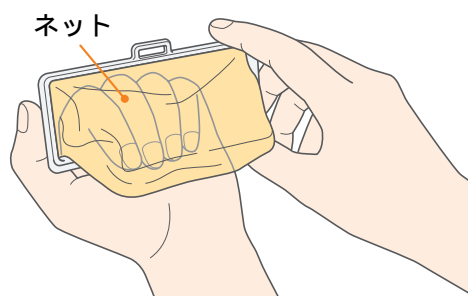
5. **温風を衣類に吹きかけ、酵素パワーを引き出す**

(約10分)

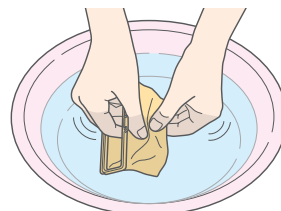
●ランプは、温風が出ている約10分間点滅し、その後消灯します。
●ホット高洗浄動作中に一時停止を押しても、行程の変更はできません。
●ホット高洗浄動作中に一時停止を押しても、すぐにふたのロックが解除しない場合があります。
　また、一時停止して、ふたロックが解除しても高温ランプは点灯しています。
　(洗濯・脱水槽内を冷却しているためです)
●室温が低い(8°C以下)場合、ホット高洗浄の動作が長くなります。(約3分)
●ホット高洗浄設定中は、塩素系の漂白剤を使用しないでください。変色、布やぶれの原因になります。

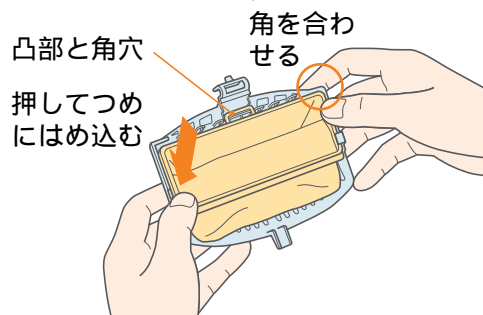
お手入れ

糸くずフィルター（お手入れは、洗濯ごとにしてください）

1 フィルターを取り出す

1 つめを押したまま
2 手前に倒す

2 カバーからネットを外す

3 ネットを裏返しにする

4 糸くずを取り除き、目詰まりを洗い落とす

●目詰まりがひどい場合は、歯ブラシなどで掃除します。

5 ネットを元に戻す

●裏返したネットを元に戻します。
●凸部と角穴を合わせて、左右のつめにはめ込みます。

6 フィルターを元どおり取り付ける

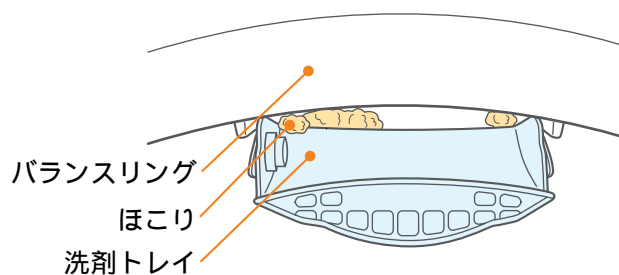
1 カバー下部のつめを入れて
2 カチッと音がするまで押し込む

お願い
●糸くずフィルターは消耗品です。
ネットが破れたときは、販売店でお買い求めください。
糸くずフィルター → P.79
（型式 NET-KD8BX）

ご注意
●糸くずフィルターを取り出したとき、洗濯・脱水槽のくぼみにヘアピンや硬貨などを落とさないように注意してください。
●糸くずフィルターを外した状態で洗濯をしないでください。衣類を傷める恐れがあります。

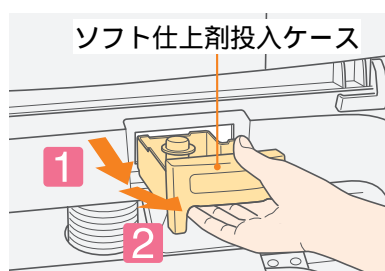
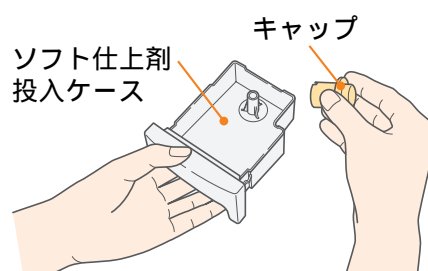
洗剤トレイ（洗剤やほこりが残っていたり、汚れていたら）

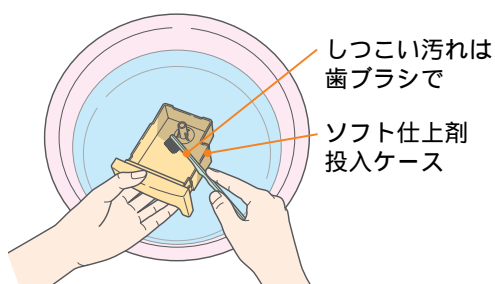
●洗剤が残っている場合は、ふき取るか水で洗い流してください。
●汚れがひどいときは、約40℃のお湯で洗い流してください。
●お手入れ後は、洗剤トレイの水気をふき取ってください。

●乾燥運転時に発生したほこりが、洗剤投入部に付着する場合があります。
（特にタオルなどを乾燥した場合）
ほこりが付着した場合は、水で洗い流してください。

ソフト仕上剤投入ケース（ソフト仕上剤が残っていたり、汚れていたら）

1 ソフト仕上剤投入ケースを取り出す

1 ケースを引き出し

2 斜め上方向に引き抜く

2 キャップを外し、水洗いするか、しつこい汚れは歯ブラシなどで洗う

3 水気をふき取り、元どおり取り付ける

●キャップが取り付けられていることを確認してください。

●汚れがひどいときは、約40℃のお湯に約5分間浸し、歯ブラシなどで掃除してください。
●凍結したときは、ソフト仕上剤投入ケースに約40℃のお湯を入れてください。

お手入れ(続き)

給水ボックス（仕上剤が残っていたり、汚れていたら）

1 ソフト仕上剤投入ケースを取り出す

1 ケースを引き出し

2 斜め上方向に引き抜く

2 ソフト仕上剤投入ケースの取り出し口から水を入れ、歯ブラシなどで内部を掃除する

●水があふれでて、内ふたや周囲に水がかからないように注意してください。
●水が垂れた場合はよく拭き取り、乾かしてからご使用ください。

3 ソフト仕上剤投入ケースを元どおり取り付ける

4 電源を入れ、「標準」コースで「脱水のみ」1分を運転する

(お手入れした水を排水するためです)

給水口（水道水の出が悪くなったら）

1 水栓を閉めて、給水ホースを外す。

1 水栓を閉めて 切/入 を押し、電源を入れる

2 洗濯 を押し、「槽洗浄」コースを選ぶ

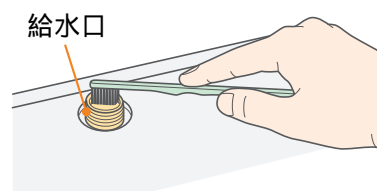
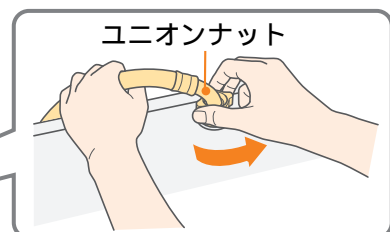
3 スタート/一時停止 これっきりボタン を押し、スタートする

4 約10秒間運転し、切/入 を押す

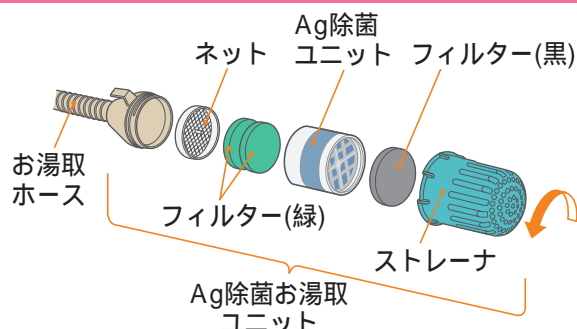
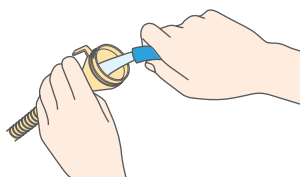
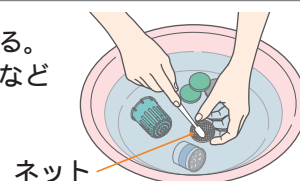
外すときの水の飛び散り防ぐためです。

5 ユニオンナットを緩め外す

2 網にたまったゴミを、歯ブラシなどで取り除く。

●ゴミが取りにくいときは、網をペンチなどで取り外して掃除する。
●網を外した場合は、元どおりに取り付けてください。取り付けないと、給水弁の故障の原因になります。

Ag除菌お湯取ユニット（風呂水の吸水が遅くなったら）

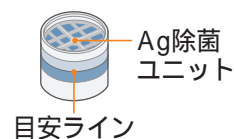
1 ストレーナを矢印方向に回して取り外し、フィルターやネット、Ag除菌ユニットを取り出し、洗浄する

●フィルター(黒)と(緑)を逆に取り付けると、Ag除菌お湯取ユニットが目詰まりしやすくなり、風呂水ポンプ故障の原因になります。

強めの水道水をホースに流し、内部のゴミを洗い流す。

各部品を水洗いする。ネットは歯ブラシなどで掃除する。

2 水気をふき取り、元どおり取り付ける

ご注意

●Ag除菌ユニットは分解しないでください。
(充填されているAgビーズが飛散する恐れがあります。)
●Ag除菌ユニットから、まれに微小なビーズが落ちる場合がありますので、その場合は、そのまま廃棄してください。
●Ag除菌ユニット内に充填されているAgビーズは、使用することにより変色します。これは、Agビーズ表面の銀成分が溶け出しているためですので、問題ありません。
●お手入れ時に、洗剤、漂白剤、アルコール、ベンジン、クレンザー、薬品類を使用すると、変質の原因となりますので、使用しないでください。
●Ag除菌お湯取ユニットを落としたり、振ったり、衝撃を加えないでください。破損したり、Agビーズが流出する恐れがあります。

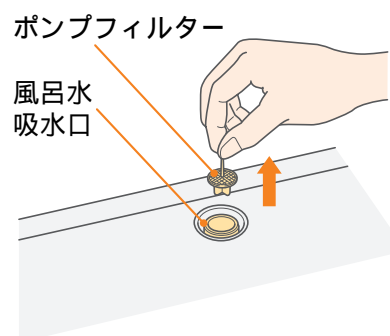
お願い

●Ag除菌ユニットは消耗品です。Agビーズの量が減ったときは、販売店でお買い求めください。→ P.79
(お取り替えの目安：Agビーズの量が、Ag除菌ユニットの目安ライン以下になったとき)　Ag除菌ユニット（部品番号 BW-D9JV-078）

風呂水吸水口（風呂水の吸水が遅くなったら）

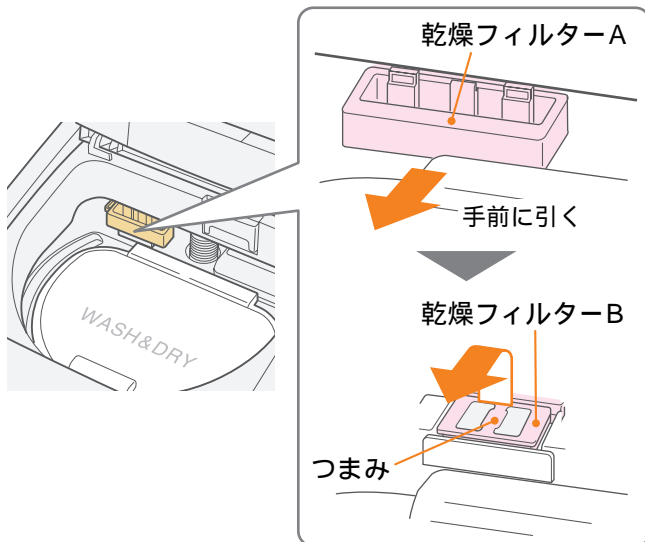
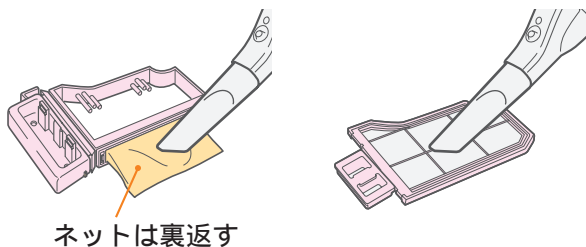
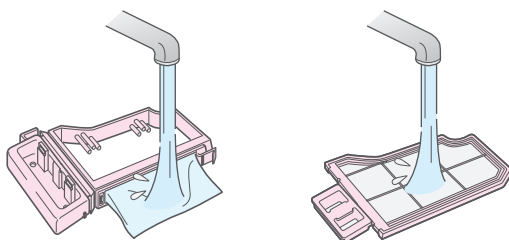
1 お湯取ホースを外す → P.29

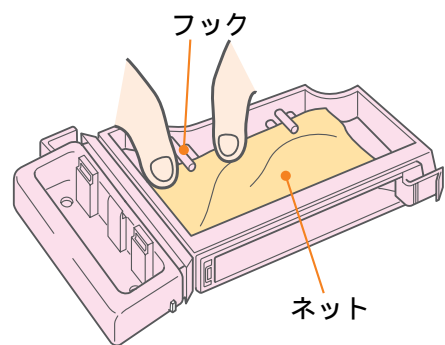
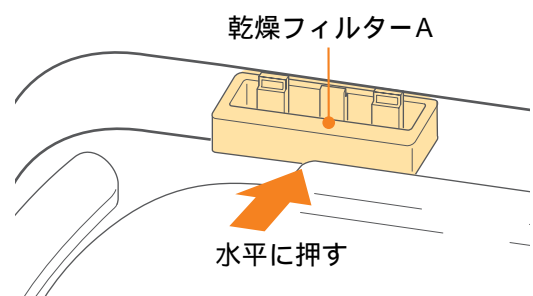
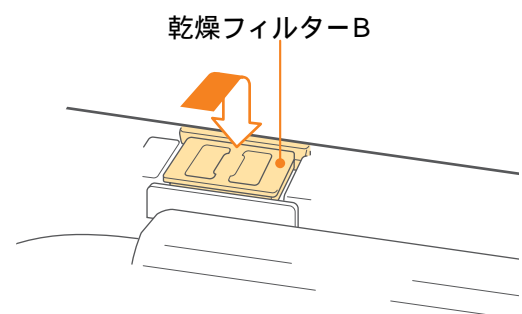
2 ポンプフィルターを取り外し、水洗いする

●ポンプフィルター中央部の突起をつまみながら引き上げてください。
●指でつまめない場合は、ペンチなどでつまみながら引き上げてください。

3 元どおり取り付ける → P.28

お手入れ(続き)

乾燥フィルター (乾燥フィルターは、乾燥運転を行ったあと、毎回お手入れしてください)

1 乾燥フィルターA、Bを取り外す

2 ネットを裏返しにして、掃除機で糸くずなどを吸い取る

汚れがひどい場合は洗い流す

●洗ったあとは十分に乾かす。

3 乾燥フィルターAのネットを元に戻し、ネットの端をフックに差し込む

4 乾燥フィルターA、Bを元どおり取り付ける

お願い

●乾燥フィルターは消耗品です。ネットが破れたときは、販売店でお買い求めください。→P.79
乾燥フィルターA（部品番号BW-D8GV-013）
乾燥フィルターB（部品番号NW-D8BX-020）
●消臭効果がなくなったときは、乾燥フィルターA(スーパーナノチタン消臭乾燥フィルター)を交換してください。

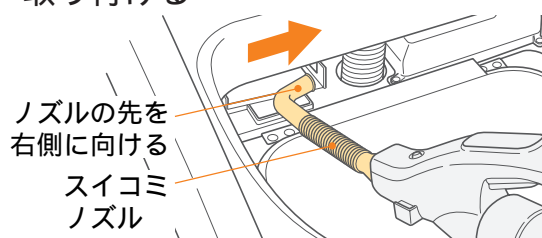
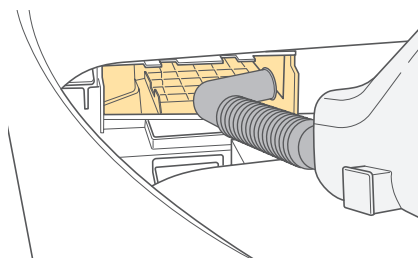
ご注意

乾燥フィルター(2種類)はきちんと取り付けて使用してください。
●故障の原因になります。
●「洗濯」運転のときも、乾燥フィルターを取り付けてください。

乾燥フィルター差し込み口（フィルター表示が消えなかったり、「C6」が発生する場合）

乾燥フィルター取り付け部の奥に糸くずが付着している可能性があります。
そのときは、付属のスイコミノズルによるお手入れをしてください。

1 乾燥フィルターA、Bを取り外す

2 スイコミノズルを掃除機の吸口に取り付ける

3 乾燥フィルター取り付け部の奥に付着した糸くずを吸い取る

●スイコミノズルが掃除機の吸口に合わない(緩い)場合には、お使いの掃除機に合わせて下記のようにしてください。
日立製の場合　　：掃除機にアタッチメント(掃除機付属品)を取り付けてください。
日立製以外の場合：スイコミノズルの根元にテープなどを巻いて取り付けてください。

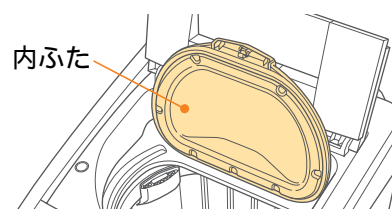
ご注意　**お手入れするときは、乾燥運転後に行ってください。**
●糸くずに含まれている水分による掃除機の故障を防ぐためです。
乾燥フィルター取り付け部に手や指を入れないでください。
●取り付け内部が狭いため、けがをする恐れがあります。

本体、洗濯・脱水槽（水滴が付いたり、汚れたら）

●本体の水滴や汚れは、柔らかい布でふき取ってください。
●ふたなどのプラスチック部品や、鋼板部品に洗剤やソフト仕上剤が付いたときも、柔らかい布でふき取ってください。放置すると傷むことや破損することがあります。
●本体各部に直接水をかけないでください。
●ベンジン、シンナー、クレンザー、アルカリ性洗剤、弱アルカリ性洗剤、ワックスなどでふいたり、たわしでこすらないでください。
●洗濯・脱水槽のさびは、市販のクリームクレンザーでふき取ってください。
金属たわしなどは使わないでください。
●ステンレス槽はさびにくい性質を持っていますが、次のような場合にはさびが発生することがあります。

ヘアピンなどの洗濯・脱水槽への長時間の接触や、鉄粉や赤さびの混じった水の使用。
洗濯・脱水槽内、内ふた周辺の金属部分への塩素系漂白剤や洗剤、ソフト仕上剤の長期間放置。

内ふた（内ふたや、その周辺に糸くずなどが付いていたら）

●内ふたまわりに付いた糸くずなどは取り除いてください。
●内ふたの金属面が汚れたら、湿った布でふき取ってください。

お困りのときは

残時間表示部にこんな表示が出たら

次のときは、表示の点滅やブザーでお知らせします。ただし、万一の誤検知が考えられますので、一時停止か一度電源を「切」にし、再びスタートさせ、同様の異常報知がでる場合は、次の点検を行ってください。

表示とお知らせ内容	確認するところ	直しかた
C1 **給水できない** 40分たっても満水にならない、または8分たっても規定水位(約10L)にならないとき	●水栓は開いていますか。 ●水道は凍結していませんか。 ●断水していませんか。 ●給水口の網にゴミがたまっていませんか。	一時停止 ▼ 異常を取り除く ▼ 再スタート
C2 **排水できない** 5分たっても排水が終わらないとき	●排水ホースを確認してください。 ・排水ホースを倒していますか。 ・つぶれていませんか。 ・先端が水につかっていませんか。 ・糸くずなどが詰まっていませんか。 ・凍結していませんか。 ・途中10cm以上高くなっていませんか。 ・延長ホースが3m以上になっていませんか。 ●排水口(排水トラップ)を確認してください。 ・糸くずなどが詰まっていませんか。	
C2 **「乾燥」運転のみの場合で表示されたとき**	●洗濯・脱水槽の中に水が入っていませんか。	一度電源を切り「洗濯」運転の「脱水」のみを行う ▼ 運転再開
C3 **ふたが開いている**	●ふたを閉めてください。 ・洗濯・脱水槽が回転するときは危険防止のためふたをロックします。	閉じる ▼ 運転再開
C4 **脱水途中止まり**	●洗濯中の衣類が片寄っていませんか。 (温風脱水設定時は、高温表示が点灯することがあります。高温ランプ点灯中はふたを開けられません。) ●排水口(排水トラップ)を確認してください。 ・糸くずなどが詰まっていませんか。	電源を切らずに一時停止し、片寄りを修正後、ふたを閉め再スタート
C4 高温点滅表示 **槽回転できない(乾燥中)**	●乾燥中の衣類が片寄っていませんか。 (高温表示が点滅しているあいだは洗濯・脱水槽内の温度を下げるために、冷却運転を行っています。冷却運転後、ふたを開けてください。)	電源を切り、再度電源を入れる ▼ 異常を取り除く ▼ 再度乾燥運転
C6 **乾燥フィルターが目詰まりしている**	●乾燥フィルターが目詰まりしていませんか。	乾燥フィルターのお手入れ ➔P.66 ▼ スタートボタンを押す
乾燥が終わらない	●乾燥フィルターが目詰まりしていませんか。 ●洗濯物は脱水しましたか。 ●洗濯物はからんでいませんか。 ●水栓は開いていますか。(乾燥中も冷却用の水を使用します) ●水道、給水ホースが凍っていませんか。 ●断水していませんか。 ●給水口の網にごみがたまっていませんか。 ●排水ホースを確認してください。 ・排水ホースを倒していますか。 ・つぶれていたり、凍結していませんか。 ・先端が水につかっていませんか。 ・糸くずなどが詰まっていませんか。 ・途中10cm以上高くなっていませんか。 ・延長ホースが3m以上になっていませんか。 ●給湯接続していませんか。	電源を切る ▼ 異常を取り除く ▼ 電源を投入し再度乾燥運転

表示とお知らせ内容	確認するところ	直しかた
C8 ふたがロックできない（ふたが完全に閉じていないとき）	●ふたの下に異物などが入っていませんか。 ●ふたが浮いていませんか。 →ふたをきちんと閉めてから一時停止し、再スタートしてください。	表示が消えない場合は、修理を依頼してください。
C8 槽回転できない（洗い、すすぎ、脱水、乾燥）	●洗濯物が片寄っていませんか。 ●本体は水平になっていますか。 → 据付説明書	一時停止し、片寄りを修正後、ふたを閉め再スタート
ふたのロックが解除できない	●ふたの下に異物などが入っていませんか。 ●ふたが浮いていませんか。 →ふたをきちんと閉めてから一時停止し、再スタートしてください。	再度「C9」が出た場合は、修理を依頼してください
C0 布量オーバー（「洗▶乾」運転のみ）	●乾燥する衣類の量を減らしてください。 ・乾燥できる衣類の量は洗濯物の種類、大きさ、布質により変わります。	一時停止し、衣類を減らして、ふたを閉め再スタート 目安は → P.17
フィルター点滅表示 乾燥フィルターが正しく取り付けられていないのでスタートできない	●乾燥フィルターが正しく取り付けられていますか。 （「洗濯」運転のときも、乾燥フィルターを取り付けてください。）	乾燥フィルターを正しく取り付けたら、運転再開
布ほぐし異常 布がからんで布ほぐしできない	●乾燥中や脱水中に衣類が片寄ったり、からんでいませんか。	一時停止し、衣類の片寄り、からみを修正後、ふたを閉め再スタート
乾燥用フィルターが目づまりしている	●乾燥用フィルターが目づまりしていませんか。	乾燥フィルターのお手入れ → P.66 電源を入れスタートボタンを押すと消灯します。

●上記以外の異常報知(F1、F8、Fb、FC、Fh、FPなど)がある場合は、外来ノイズによる誤動作が考えられます。
一時停止ボタンを押して再スタートし、同様に異常報知した場合、使用を中止して修理を依頼してください。
●C0表示の布量オーバーは衣類の量や質で検知しています。衣類の質によっては6kg以下でも表示することがあります。
●衣類をほぐして再スタートしても、「Fd」表示が何度も表示されるときは、使用を中止して修理を依頼してください。
●冷却運転中は、電源ボタンの「切」以外は受け付けません。また、冷却運転中に電源を切り、再び電源を入れた場合、冷却運転を継続することがあります。

■電源オートオフについて

●運転が終了すると、自動的に電源が切れます。
●一時停止やふたを開けたままの状態、F○異常の状態で、1時間以上放置すると、自動的に電源がきれます。
●次の状態で12時間以上放置すると、自動的に電源が切れます。
　・68、69ページのような異常報知状態
●電源を入れ、スタートボタンを押さないで5分放置すると、自動的に電源が切れます。

お困りのときは(続き)

修理を依頼される前に　次の点をもう一度お調べください

音・振動について

●洗濯乾燥機の運転中は、さまざまな音がします。
次のような音は洗濯乾燥機が正常に運転しているときに発生する音です。

運転工程	音の種類
洗い すすぎ	カチッ・カツカツ クラッチの切替動作の音です ピー モーターの運転音です。 ポコ・ポコ 風呂水ポンプ内の空気が動いている音です。 ウィーン 風呂水ポンプを運転している音です。
脱水	ピー モーターの運転音です。 ヒュルヒュル 防振装置の動作音です。 ●脱水動作は回転数を段階的に上げているので、変化の途中で音が大きくなることがあります。 ●衣類の片寄り具合により脱水時の音や振動が大きくなることがあります。
乾燥	ピー モーターの運転音です。 ウィーン 風呂水ポンプを運転している音です。 ブォー 送風ファンが運転している音です。 シャー 除湿乾燥用の冷却水を流している音です。 ポコ・ポコ 風呂水ポンプ内の空気が動いている音です。 ●乾燥中に送風ファンの回転数を変えたときなどに、音が大きくなることがあります。

そのほかの音・振動について

こんなときには	ここを確認してください
変わった音がする	●本体が傾いたり、がたついたりしていませんか。 ●ヘアピンやコインなど異物がまぎれこんでいませんか。
洗濯・脱水槽を動かすと「シャワシャワ」と音がする	●脱水時のバランスを取るために、洗濯・脱水槽に入れてある水の音です。
給水中の給水音が大きい	●水道水圧が高いと給水音が大きくなることがあります。音が気になる場合は、水栓を絞ってお使いください。
メロディ(ブザー)音・終了予告音が鳴らない	●メロディ(ブザー)音・終了予告音を消す設定になっていませんか。→P.59
運転途中で外枠の振動が大きくなる	●乾燥中に送風ファンの回転数を変えたときなどに大きくなることがあります。 ●脱水時の回転を段階的に上げており、変化の途中で大きくなることがあります。

こんなときには		ここを確認してください
電源が入らない 運転しない	運転しない 運転途中で止まっている	●停電または電流ヒューズ、ブレーカーが切れていませんか。 ●電源プラグは確実に差し込まれていますか。 ●予約に設定していませんか。 ●乾燥フィルターは取り付けていますか。
	運転途中で電源が切れる	●外来ノイズが繰返し入り、運転できない場合やモーターの温度が規定値を超えたときには安全のために電源を切断します。
残時間表示について	時間が変わる 実際の運転時間と異なる(運転時間が長い)	●残時間は運転途中に補正しながら表示するので、途中で表示が変わります。 ●ホット高洗浄や温度センサー制御の機能が働いている場合には、自動で運転時間を延長する場合があります。 ●表示の時間はあくまで目安時間のため、洗濯物の布質、大きさ、気温、水温などの運転状態によって変化するので、実際の時間とは異なります。 ●運転中衣類の片寄りが発生した場合は、片寄りを直す動作をするため、運転時間が長くなる場合があります。 ●お湯取を設定して運転している場合は、風呂水の吸水状態により、運転時間が長くなる場合があります。
	運転開始直後の残時間表示が増える(減る)	●前回運転時の給水時間を記憶し、計算しているためです。水道水圧や水栓の開き具合が変わると、運転開始直後の残時間表示も変わる場合があります。
	残時間が減らないで点滅する	●あと「10分」、「20分」と表示されてから、1〜2時間運転を続けることがあります。 →規定の乾き具合になるまでセンサーで検知し、運転するためです。
	残時間が点滅する	●脱水後のほぐし動作をしているためです。 ●温風脱水時の冷却動作をしているためです。
	予約時間が過ぎても運転が終了しない	●給水量が少ない場合には、仕上がり時間を越えて運転することがあります。
ホット高洗浄	ホット高洗浄できない	●予約運転の場合、ホット高洗浄はお使いいただけません。 ●コースによっては設定できません。→ P.61
乾燥について	乾燥時間が長い 乾きムラがある	●乾燥フィルターが目詰まりしていませんか。→ P.66 ●洗濯物は脱水しましたか。 ●洗濯物はからんでいませんか。 ●水栓は開いていますか。 ●水道、給水ホース、排水ホースが凍っていませんか。→ P.76 ●断水していませんか。 ●給水口の網にごみがたまっていませんか。→ P.64 ●乾き具合設定を「強め」にして運転してください。→ P.60 ●排水ホースを確認してください。 ・排水ホースを倒していますか。 ・つぶれていたり、糸くずなどが詰まっていませんか。 ・先端が水につかっていたり、途中10cm以上高くなっていませんか。 ・延長ホースが3m以上になっていませんか。 ●室温が5℃以下、または30℃以上のときは、乾燥時間が長くなります。 ●水温が30℃以上のときは、乾燥時間が長くなります。

お困りのときは(続き)

こんなときには		ここを確認してください
風呂水を吸水しない	風呂水を吸水しない 風呂水を選んだのに水道水を給水する	●スタート後、約1分間は水道水で運転します。(呼び水給水) ●水面から吸水口までの高さが1.2mを超えると、吸水できない場合があります。 ●Ag除菌お湯取ユニットにゴミなどが詰まっていませんか。 ●発泡、ゼリー、とろみタイプの入浴剤を使用していませんか。 ●洗いやすすぎの初めには水道水を給水します。 ●１２分たっても風呂水が吸水されない場合には、自動で水道水による運転に切り替わります。
	スタートしてもすぐに風呂水が吸水されない	●お湯取ホース内の空気を抜き、風呂水を吸い上げ始めるのに約3分間かかります。
	風呂水設定時、スタート後に洗濯・脱水槽に給水されない	●風呂水ポンプへの呼び水を水道水(冷却水)で約1分間給水しているためです。(投入口からは見えませんが異常ではありません)
ふたの開閉について	ふたが開かない 脱水中、一時停止してもふたが開かない	●電源スイッチを入れてください。 →ふたをロックした状態で電源を切にすると、ふたがロックされたままになります。電源を入れるとロックを解除します。 ●脱水中は一時停止しても、洗濯・脱水槽が停止するまではふたは開けられません。 ●「高温」ランプが点灯していませんか。 →洗濯・脱水槽内が高温の場合には冷却運転が終わるまでふたのロックが解除できません。
	脱水中、電源を切ったあと、電源を入れても、ふたがロックしたままになる	●脱水の惰性回転が止まるまでは、ふたロックを解除しません。(約3～5分間)
	運転中ふたが開かない	●いたずら防止モードの設定になっていませんか。 ➔ P.59
	内ふたを開けたときに水が垂れる	●洗濯中に飛び跳ねた水により内ふたの内側がぬれているためです。 ●乾燥後、時間がたつと洗濯・脱水槽内の暖かい空気により、結露した水がつきます。 →運転終了後は、できるだけ早めに取り出してください。
排水口について	排水口が詰まる	●お使いの排水トラップの形状によっては糸くずが詰まる場合もあります。 →排水口は定期的に清掃してください(1回/月)。 ●別売りの「糸くずボックス」を販売店でお買い求めください。 →「糸くずボックス」WLB-1 希望小売価格 3,570円 ➔ P.79
においについて	本体からにおいがする 衣類ににおいがつく	●ご使用初期に機器(ゴムや樹脂、ワニス)などのにおいがすることがあります。 →初期的なもので10回程度ご使用になるとにおわなくなります。 ●入浴剤の入った残り湯を洗濯、乾燥に使用した場合、洗濯物ににおいがつく場合があります。 ●洗剤やソフト仕上剤で、香りの強いものや粘性の高いもの、天然油脂を使用した洗剤を使用すると、においが気になる場合があります。そのときは洗剤量を減らすか、「槽洗浄」コースを運転してください。 ●排水状態が悪い場合や泡の量が多すぎる場合には、運転中のモーターの温度が高くなりにおいがつよくなることがあります。 ●乾燥運転時、排水口からのにおいを吸い込み、衣類にしみつくことがあります。 →気になる場合は、別売りの「洗濯機用排水トラップ」を設置してください。 ➔ P.79

こんなときには		ここを確認してください
洗剤が残る	衣類に洗剤が残る 洗剤ケースや洗濯・脱水槽に洗剤が溶け残る	●洗剤は必ず洗剤トレイに入れてください。 → P.24 →直接洗濯･脱水槽に投入すると、溶け残りが生じることがあります。 ●洗剤を入れすぎていませんか。 →洗剤量については → P.22、23 ●銘柄によっては、水温が低いときに溶けにくいことがあります。 ●石けん(天然油脂)は十分に溶かしたあと、洗濯･脱水槽に入れてください。 → P.26 ●気になる場合は、水位を高めに設定してください。
汚れが落ちない	汚れが落ちない	●衣類の量を減らしたり、「ホット高洗浄」を設定したり「念入り」コースで運転してください。 洗剤は必ず洗剤トレイに入れてください。 ●泥汚れや食べこぼしなどの固形の汚れの場合には、あらかじめ前処理をしていただくか水位を高めにしてコースを使用してください。
給水について	洗濯の途中で給水する	●洗濯中に水位が下がると、自動的に給水されます。
	給水されない	●すすぎから始めたときは排水、脱水をしてから給水します。 ●給水経路を確認してください。 → P.68
	すすぎの給水中に排水する	●脱水動作中に泡が多いと検知した場合には、排水して泡を排水します。→洗剤量を適正な量にしてください。 → P.22
	給水ホースから水漏れする	●水栓の形状は適していますか。 ●ワンタッチつぎての取付や、ユニオンナットの締め付けがゆるんでいませんか。
	給水途中にかくはん翼が回転せずに、約1分間給水が停止する	●外来ノイズなどの影響で、センサーの検知に時間がかかっているためです。
	給水ホースをセットして水栓を開くと給水口から水が出る	●ウォーターハンマー低減弁を使用しているため、弁の閉止に時間がかかるためです。
すすぎについて	注水すすぎで注水されるまでの時間が長い	●最終すすぎが注水すすぎの場合、ソフト仕上剤投入動作を制御しているためです。(設定水位に達してから2分後に注水を開始します)
	少量洗濯時、回転シャワーすすぎの水が衣類にかからない	●洗濯物の量が少ないとき、シャワーがかかりにくい場合がありますが、すすぎ性能は問題ありません。
	回転シャワーすすぎがためすすぎまたは注水すすぎに変わる	●洗濯物の片寄りを検知し、片寄りを直すための動作を行ったためです。
脱水について	脱水中に給水する	●洗濯物の片寄りを直すために運転内容を変更しています。 →片寄りが大きいと安全スイッチが働き、片寄りを修正します。 ●すすぎの脱水時に安全スイッチが働くと、次のすすぎは注水すすぎに変わることがあります。
	脱水の途中ですすぎに変わり給水する	●洗濯物の片寄りを検知したためです。 脱水・かくはん運転を行い、布の片寄りをほぐしたあと、再度脱水します。
	間欠的に脱水する	●脱水を効果的に行なうためにセンサーにより回転数を制御しているためです。
	ほぐし動作をしない	●ほぐし脱水設定が解除されていませんか。 → P.59 ●衣類の量が多くありませんか。 ●脱水のみまたはすすぎから運転していませんか。
	「ソフト」コースでセンサー計測後に脱水表示が減る	●洗濯する量により、脱水時間を制御しているためです。
	「念入り」コースでセンサー計測後に脱水表示が減る	●洗濯する量により、洗い時間を制御しているためです。

お困りのときは(続き)

こんなときには		ここを確認してください
水位について	洗濯量に対して水位が低い	●洗濯物が水面から少し出る程度に水位を設定しています。かくはんにより、上下を入れ替えながら洗います。 ●化繊、ポリエステルなどの衣類は軽いため水位が低くなることがあります。 ●運転初期はモーターのなじみの影響で、低く表示される場合があります。初期的なもので2～3回ご使用になると問題はありません。
	洗濯量に対して水位が高い	●ぬれた衣類や洗濯・脱水槽に水が残っているときは、水位が高くなります。
	洗いの途中で排水する	●水をためた状態で運転をスタートした場合、水量が多いと水跳ねを防止するため排水することがあります。
糸くずについて	糸くずが気になる 衣類に糸くずが残る	●市販の「糸くず防止用洗濯ネット」をご使用ください。→P.19 ●水位を高めに設定したり、洗濯時間の延長、すすぎの設定を多くしたりすると糸くずが取りやすくなります。 ●糸くずフィルターをお手入れしてください。→P.62 ●上記によっても改善されない場合は、内部に固形の汚れがたい積している可能性があります。「槽洗浄11時間」コースでお手入れしてください。→P.46
シワについて	洗濯シワが気になる 乾燥シワが気になる	●洗濯物がからんでいませんか ●乾燥前に洗濯物のシワを伸ばしてください。 ●「シワガード」コースを使い、運転終了後直ぐに吊り干ししてください。 ●30分乾燥後直ぐに吊り干しをしてください。 ●洗濯物の量を少なく(約2kg以下)してください。
電源ボタンについて	電源ボタンを「切」→「入」すると受け付けないことがある	●電源を切ったあと約5秒間(コース表示のランプが消灯するまで)は電源ボタンを受け付けません。再度電源を入れたいときは、ランプが消灯してから電源ボタンを押してください。
	電源を入れてもすぐに表示ランプが点灯しない	●電源を入れると、「ピッピッ」という受付音がし、約1秒後に表示ランプが点灯します。(ソフトスイッチのため、マイコンの内部処理に少し時間がかかるためです)
ランプ点灯について	スタート直後、水量の「68L」ランプが点灯する	●洗濯・脱水槽内にあらかじめ水が入っているためです。(24L以上)
	注水すすぎにしていないのに「注水」ランプが点灯する	●洗濯物の片寄りを検知し、片寄りを直すための動作を行なったためです。
結露について	表示部や透明窓が曇る	●洗濯時に風呂水を利用したり、温風脱水、ホット高洗浄を使った場合には蒸気で曇ることがあります。 ●乾燥中は衣類の質や量、外気温によって結露することがあります。
	ソフト仕上げ剤投入口に水が残っている	●乾燥時の蒸気や乾燥終了後の結露により、水が残ることがあります。 ●仕上げ剤投入時の残水が残ることがあります。
	結露で床面がぬれている	●乾燥中の湿気で結露することがあります。別売部品「洗濯機用トレー」を購入し、設置してください。→P.79
乾燥フィルターについて	電源を入れると「フィルター」ランプと残時間表示部に「C6」の表示が出る	●乾燥フィルターが目詰まりしたときは、電源を入れたときに「フィルター」ランプが点灯し、残時間表示部に「C6」の表示が点滅します。乾燥フィルターを掃除したあとでも、電源を入れると表示する場合があります。 →スタートボタンを押すと消灯します。

こんなときには		ここを確認してください
乾燥フィルターについて	乾燥運転終了後、「フィルター」ランプが点滅している	●乾燥フィルターの目詰まりを検知したためです。 ふたを開けると消灯します。
	乾燥フィルターが濡れている	●洗濯で風呂水や温水を利用したり、ホット高洗浄を利用すると、蒸気で乾燥フィルターが湿る場合があります。 →異常ではありません。 ●乾燥運転の途中で止めた場合や、洗濯物が完全に乾かずに終了した場合には湿る場合があります。 ●乾燥フィルターが目詰まりしていると、湿る場合があります。
初めて使用する際に	排水ホースから水が出る	●工場出荷時の性能テスト時の残水です。 →異常ではありません。
	洗濯・脱水槽が濡れている	●工場出荷時の乾燥の試験で、外気温によって結露した水分が付着したためです。→異常ではありません。
その他	運転終了後に水滴が垂れる	●運転後、給水経路に残った水滴が垂れる場合があります。 →衣類を取り出す際に、洗濯脱水槽をできるだけ揺らさないようにしてください。
	運転終了後に送風ファンが動作する	●送風ファンの動作確認のために運転しています。
	ブレーカが作動する	●同一配線に他の機器が接続されていませんか。 ●専用の15A以上のコンセントを使っていますか。
	洗濯・脱水槽が変色する	●水や洗剤に含まれる成分が洗濯・脱水槽の表面に付着し、酸化皮膜を形成するためです。→異常ではありません。 ●気になる場合は、市販のステンレス専用清掃剤でふき取ってください。
	水がたまらない (バケツなどで水を入れるとき)	●電源は入っていますか。 (排水の途中で電源を切ったり停電があると、排水バルブが開いたままになっているためです。電源を入れるとバルブが閉まります)
	本体内部に物を落としてしまった場合	●本体を移動して床面を確認してください。 床面に落ちていない場合は、使用を中止し、修理を依頼してください。

操作パネルの点字内容

●操作パネルの各ボタンには、点字を付けています。下図のカタカナ表記が点字の内容です。
一部のものは省略表示になっています。

もしものとき

凍結の恐れがあるとき

1. **水栓を閉める。**
2. **電源を入れ、「槽洗浄」コースを選び、スタートボタンを押して運転する。**
3. **給水ホースを外し、下に向ける。**
●給水ホース内に付着した水滴がたれるので、給水ホースの先にバケツなどの容器を置くかぞうきんなどで水を受けてください。
4. **30秒ぐらい運転して一時停止ボタンを押す。**
●給水ホース内の残水を抜きます。
5. **お湯取ホースをセットしている場合は、浴槽からAg除菌お湯取ユニット(お湯取ホース)を取り出し、吸水つぎてを外す。** ➔P.29
6. **排水ホースを排水口に差し込む。**
7. **「脱水のみ」を設定して、30秒ぐらい運転する。** ➔P.50
8. **一時停止ボタンを押してから電源を切る。**
●洗濯・脱水槽と排水ホース内の水を抜き、排水バルブを開いたままにするためです。

寒冷地でのご使用など凍結の恐れのある場合は、本体のうしろ側（上部）を毛布などで保温してください。

もし凍結したときには

1. **給水ホースを外し、約40℃のお湯につける。**
●お湯取ホース、Ag除菌お湯取ユニットも同様にお湯につけます。
2. **約40℃程度のお湯を、洗濯・脱水槽に5L入れ約10分間放置する。**
3. **給水ホースおよびお湯取ホースをつなぎ、水栓を開ける。**
4. **電源を入れ、スタートボタンを押し、放置する。(給水弁を解凍します)**
●通電時の熱で給水弁が解凍され、給水しはじめます。(約20分程度)
5. **次の3点を確認する。**

(1)手で洗濯・脱水槽を回せるかどうか
➡ 回せることを確認

(2)電源を入れ「脱水のみ」➔P.50 をスタートし、排水するかどうか
➡ 排水することを確認

(3)風呂水が吸水されるかどうか
➡ 吸水することを確認

風呂水ポンプの解凍には、時間がかかる場合があります。吸水できないまま運転した場合は、自動的に水道水に切り替わります。

※確認できない場合は、②～④を繰り返してください。

保証とアフターサービス

保証書(別添)

保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。

保　証　期　間
お買い上げの日から1年です。

補修用性能部品の保有期間

洗濯乾燥機の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。

補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

転居されるとき

ご転居により、お買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での日立の家電品取扱店を紹介させていただきます。

電源周波数の異なる地区へのご転居に際しても部品の交換は不要です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店または「ご相談窓口」→P.78 にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは　出張修理

68～75ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは、ご使用を中止し、電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容

品　　名	電気洗濯乾燥機
型　　式	BW-D8JV
お買い上げ日	年　　月　　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご　住　所	付近の目印なども併せてお知らせください。
お　名　前	
電 話 番 号	
訪問ご希望日	

保証期間が過ぎているときは

修理して使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

修理料金の仕組み

技術料	診断、部品交換、調整、修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器などの設備費、一般管理費などが含まれます。
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。
出張料	商品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

一般家庭用以外でご使用になるとき

理容院や美容院などでタオルなどの洗濯・乾燥に、また、寮や病院などで共同でご使用になり、一日の使用時間が一般家庭に比べて極端に長い場合には、短時間で部品の交換（駆動部ユニット、フィルターなど）が必要になることがあります。お買い上げの販売店にご相談のうえ、定期的な点検を受けてお使いになることをお勧めします。
●このようなご使用は、保証期間の対象外となります。

愛情点検　★長年ご使用の洗濯乾燥機の点検を

ご使用の際、このような症状はありませんか？	●洗濯・脱水槽が止まりにくい。 ●水漏れがする。（ホース、水槽、給水つぎて） ●こげくさい臭いがしたり、運転中に異常な音や振動がある。 ●本体にさわるとピリピリ電気を感じる。 ●据付が傾いたりグラグラしている。 ●電源を入れても、動かないときがある。 ●タイマーが途中で止まることがある。 ●電源コード、プラグが異常に熱い。 ●その他の異常・故障がある。 ●電源プラグが変形したり、電源コードにひび割れや傷がある。 ●乾燥時間が異常に長くなった。	▶	ご使用中止	このような症状のときは、故障や事故防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて販売店に点検・修理をご相談ください。

保証とアフターサービス(続き)

日立家電品についてのご相談や修理はお買上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

修理などアフターサービスに関するご相談は
エコーセンターへ

TEL　0120-3121-68
FAX　0120-3121-87

(受付時間) 9:00〜19:00 (365日)
携帯電話、PHSからもご利用できます。

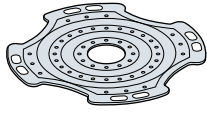
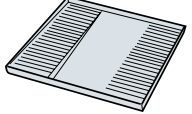
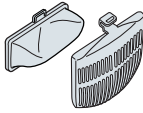
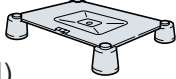
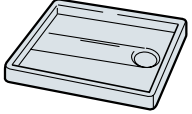
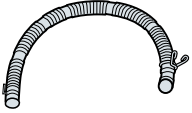
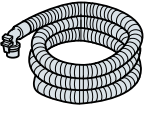
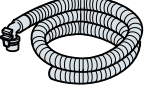
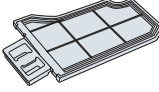
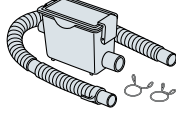
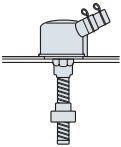
商品情報やお取り扱いについてのご相談は
お客様相談センターへ

TEL　0120-3121-11
FAX　0120-3121-34

(受付時間) 9:00〜17:30(月〜土)、9:00〜17:00(日・祝日)
年末年始は休ませていただきます。
携帯電話、PHSからもご利用できます。

●「持込修理」および「部品購入」については、上記サービス窓口にて各地区のサービスセンターをご紹介させていただきます。
●お客様が弊社にお電話でご連絡いただいた場合には、正確にご回答するために、通話内容を記録(録音など)させていただくことがあります。
●ご相談、ご依頼いただいた内容によっては弊社のグループ会社に個人情報を提供し対応させていただくことがあります。
●修理をご依頼いただいたお客様へ、アフターサービスに関するアンケートハガキを送付させていただくことがあります。

仕様

本　体

型　式	BW-D8JV
電　源	100V、50-60Hz共用
標準洗濯容量	8kg（乾燥状態での布質量）
標準脱水容量	8kg（乾燥状態での布質量）
標準乾燥容量	4.5kg（乾燥状態での布質量）
標準水量	57L（洗濯「標準」コース）
標準使用水量	8kg 洗濯時105L（洗濯「標準」コース） 4.5kg 洗乾時135L（洗乾「標準」コース） 4.5kg 乾燥時　38L（乾燥自動運転）
電動機の定格消費電力	330W（50-60Hz）
電熱装置の定格消費電力	1050W（50-60Hz）
定格消費電力	1140W(30℃)（乾燥「標準」コース）
洗濯方式	うず巻式
水道水圧	0.03〜0.8MPa {0.3〜8kgf/cm²}
外形寸法	幅612mm×奥行625mm×高さ1011mm
質　量	約47kg

風呂水ポンプ（本体に内蔵）

定格消費電力	55W（50-60Hz）	揚水量	毎分10L （全揚程1.2m、ホース長さ4mのとき）
定格電圧	DC 24V	お湯取ホース内径	15mm（市販のホースは使えません）
定格電流	DC 2.3A		

別売り部品

日立の家電品取扱店でお求めください。価格は、2008年9月現在の消費税率を基に総額表示を行っています。

■お洗濯キャップ（MO-F92）
（部品番号MO-F92-001）
希望小売価格
1,260円（税抜1,200円）

■洗濯機用トレー（YT-1）
●結露による水滴から床を守ります。
希望小売価格
7,350円（税抜7,000円）

■糸くずフィルター（2セット入）
（型式 NET-KD8BX）
希望小売価格
630円（税抜600円）

■全自動専用設置台（UP-D2）
●本体を高くするとき、および防水パンに入らないときの設置に使用します。
希望小売価格 5,250円（税抜5,000円）

■お湯取ポンプフィルター（緑）（黒）セット
（Ag除菌お湯取ユニット用）
（部品番号NW-8S3-041）
希望小売価格
315円（税抜300円）

■洗濯機用防水パン（TP-780）
●本体からの水漏れや、結露による水滴から床を守ります。
希望小売価格
12,600円（税抜12,000円）

■ストレーナ
（Ag除菌お湯取ユニット用）
（部品番号BW-D9JV-077）
希望小売価格 735円（税抜700円）

■延長用排水ホース（約80cm）
（部品番号KW-50K1-023）
●排水ホースの延長用に使用します。
希望小売価格 840円（税抜800円）

■お湯取ポンプネット
（Ag除菌お湯取ユニット用）
（部品番号NW-7S-057）
希望小売価格 315円（税抜300円）

■直下排水L形パイプ（HO-P5）
希望小売価格
1,050円（税抜1,000円）

■Ag除菌ユニット
（Ag除菌お湯取ユニット用）
（部品番号BW-D9JV-078）
希望小売価格
2,520円（税抜2,400円）

■洗濯槽クリーナー（SK-1）（塩素系/1500mL）
●洗濯槽に付着した石けんかすなどを落とすときに使います。
希望小売価格 2,100円（税抜2,000円）

■ポンプフィルター
（部品番号NW-7S-052）
希望小売価格
315円（税抜300円）

■お湯取ホース（約7m）
（部品番号NW-7P5-045）
希望小売価格
1,890円（税抜1,800円）
●Ag除菌お湯取ユニットは付いていません。

■乾燥フィルターA
（部品番号BW-D8GV-013）
希望小売価格
945円（税抜900円）

■お湯取ホース（約5m）
（部品番号NW-7P5-046）
希望小売価格
1,785円（税抜1,700円）
●クリーンフィルター付きです。
（Ag除菌お湯取ユニットは付いていません。）

■乾燥フィルターB
（部品番号NW-D8BX-020）
希望小売価格
840円（税抜800円）

■糸くずボックス（WLB-1）
（同梱排水ホース：長さ80cm）
●排水ホースに取り付け、洗濯・乾燥中の糸くずなどを集めて取り除きます。
希望小売価格
3,570円（税抜3,400円）

■洗濯機用排水トラップ（YT-T1）
●排水口からの逆流やにおいを防ぎます。**排水トラップの取り付けには、住宅工事の工務店などの工事が必要です。工務店にご相談のうえ、お買い求めください。**
希望小売価格 4,200円（税抜4,000円）

●上記の希望小売価格は、価格改正に伴い変更する場合があります。

このマークは、特定の化学物質（鉛・水銀・カドミウム・六価クロム・PBB（ポリブロモビフェニル）・PBDE（ポリブロモジフェニルエーテル））の含有率が基準値以下であることを示しています。
（規定の除外項目を除く）　JIS C 0950：2008

詳しい環境情報は、当社のホームページでご覧いただけます。http://www.hitachi-ap.co.jp/company/environment/kankyo/

お客様メモ

後日のためにご記入しておいてください。サービスを依頼されるとき、お役に立ちます。

購入店名	**電話（　　）　-**
ご購入年月日	**年　　月　　日**

廃棄時にご注意ください。

2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの洗濯乾燥機を廃棄される場合は、収集・運搬料金、再商品化等料金（リサイクル料金）をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

日立アプライアンス株式会社
〒105-8410　東京都港区西新橋2-15-12

3-M0955-2A
J8(S)